

志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書

令和 7 年度 第 2 報

(令和 7 年 7 月～9 月分)

令 和 7 年 12 月

石 川 県

目 次

1 志賀原子力発電所の運転状況	1
1. 1 運転状況	1
(1) 1号機	1
(2) 2号機	2
1. 2 放射性廃棄物の放出状況	3
(1) 気体廃棄物の放出量	3
(2) 液体廃棄物の放出量	4
2 監視内容	5
2. 1 監視実施機関	5
2. 2 監視期間	5
2. 3 監視項目	5
(1) 空間放射線、大気中放射性物質の測定地点及び頻度	5
(2) 環境試料の採取地点及び頻度等	8
(3) 気象要素の観測地点及び頻度	10
3 監視結果	15
3. 1 空間放射線	15
(1) 線量率	15
3. 2 環境試料中の放射能	17
(1) 大気中放射性物質	17
(2) 核種分析（機器分析）	18
(3) 核種分析（放射化学分析）	19
資料編	21
参考	57

1 志賀原子力発電所の運転状況

1. 1 運転状況

1号機は、平成23年10月8日より第13回定期検査を実施している。
2号機は、平成23年3月11日より第3回定期検査を実施している。

(1) 1号機

①運転実績

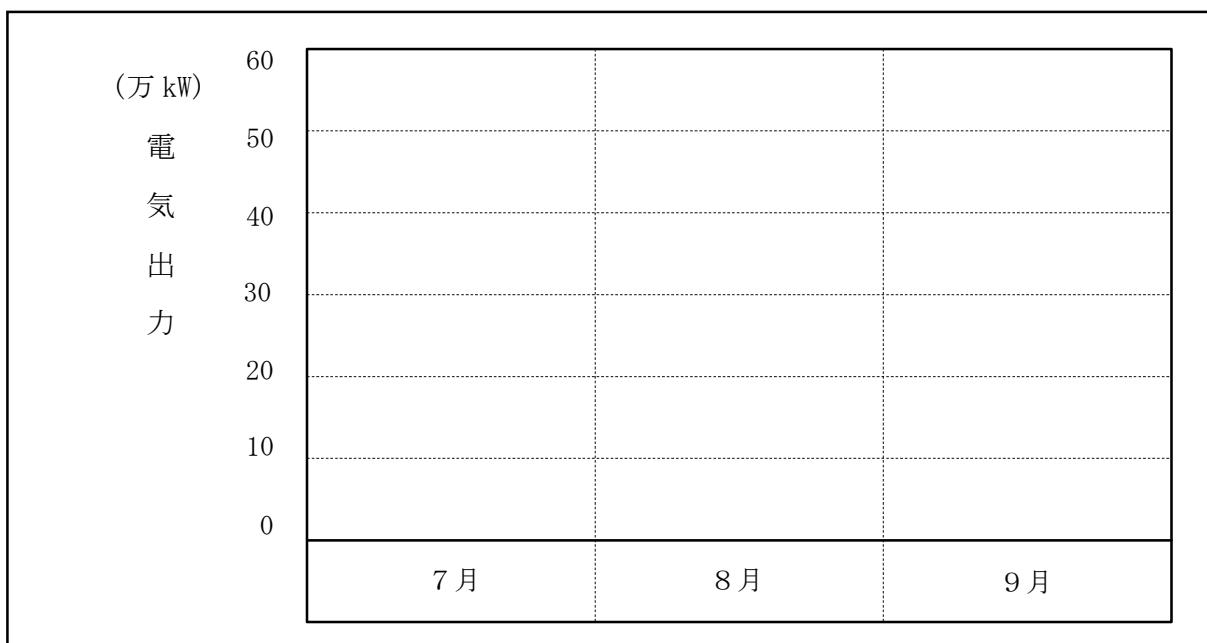
項目	単位	7月	8月	9月	備考
認可出力	万kW		54		
発電時間	時間	0	0	0	
発電電力量	100万kWh	0	0	0	
時間稼働率	%	0	0	0	
設備利用率	%	0	0	0	

注)

$$\cdot \text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\cdot \text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

②運転線図



[特記事項]

年月日	内 容
(平成23年10月8日)	第13回定期検査開始

(2) 2号機

①運転実績

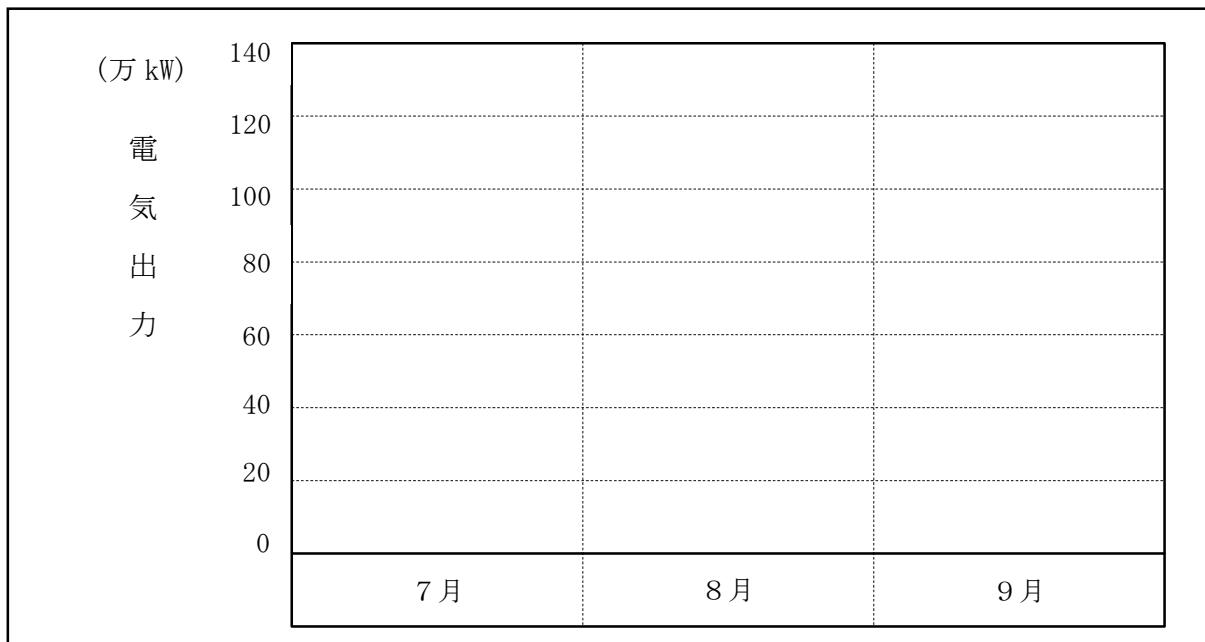
項目	単位	7月	8月	9月	備考
認可出力	万kW		120.6		
発電時間	時間	0	0	0	
発電電力量	100万kWh	0	0	0	
時間稼働率	%	0	0	0	
設備利用率	%	0	0	0	

注)

$$\cdot \text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\cdot \text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

②運転線図



[特記事項]

年 月 日	内 容
(平成23年3月11日)	第3回定期検査開始

1. 2 放射性廃棄物の放出状況

(1) 気体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

		全 希 ガ ス		ヨウ素-131	
		当該四半期の放 出 量	当該年度の累 積 値	当該四半期の放 出 量	当該年度の累 積 値
原子炉施設合計		—	—	—	—
排気筒 別内訳	1号機排気筒	—	—	—	—
	2号機排気筒	—	—	—	—
	焼却設備排気筒	—	—	—	—

(続き)

		全粒子状物質		トリチウム	
		当該四半期の放 出 量	当該年度の累 積 値	当該四半期の放 出 量	当該年度の累 積 値
原子炉施設合計		—	—	—	—
排気筒 別内訳	1号機排気筒	—	—	—	—
	2号機排気筒	—	—	—	—
	焼却設備排気筒	—	—	—	—

注) 放出放射性物質濃度が検出下限値未満 (ND) の場合は、放出量を「—」で示す。

全希ガスの検出下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下

ヨウ素-131 の検出下限濃度は $7 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 以下

全粒子状物質の検出下限濃度は $4 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 以下 (Co-60 で代表した値)

トリチウムの検出下限濃度は $4 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$ 以下

トリチウムの年間放出量 (R4 年度～R6 年度原子炉施設合計実績)

$1.3 \times 10^{10} \sim 1.7 \times 10^{10} \text{Bq}$

(単位: Bq)

全希ガスの放出管理目標値 (年間)	2.3×10^{15}
ヨウ素-131 の放出管理目標値 (年間)	4.8×10^{10}

(2) 液体廃棄物の放出量

(単位 : Bq)

		全核種 (トリチウムを除く)		トリチウム	
		当該四半期の放 出 量	当該年度の累 積 値	当該四半期の放 出 量	当該年度の累 積 値
原子炉施設合計		—	—	—	—
放水路 別内訳	1号機放水路	—	—	—	—
	2号機放水路	—	—	—	—

注) 放出放射性物質濃度が検出下限値未満 (ND) の場合は、放出量を「—」で示す。

全核種(トリチウムを除く)の検出下限濃度は $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下 (Co-60 で代表した値)

トリチウムの検出下限濃度は $2 \times 10^{-1} \text{Bq/cm}^3$ 以下

(単位 : Bq)

トリチウムを除く全核種の放出管理目標値 (年間)	7. 4×10^{10}
トリチウムの放出管理の基準値 (年間)	7. 4×10^{12}

2 監視内容

2. 1 監視実施機関

石川県及び北陸電力株式会社

2. 2 監視期間

令和7年7月～9月

2. 3 監視項目

(1) 空間放射線、大気中放射性物質の測定地点及び頻度

石川県実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目			頻度	備考		
	空間線量率	大気中放射性物質					
	線量率	β 放射能	γ ウ素				
(1) 大福寺局 (志賀町大福寺)	○			7月～9月			
(2) 大西局 (志賀町大西)	○			(連続)			
(3) 風無局 (志賀町西海風無)	○			環境放射線監視 (ネットワークシステム)			
(4) 熊野局 (志賀町三明)	○						
(5) 福浦局 (志賀町福浦港)	○	○	○				
(6) 直海局 (志賀町直海)	○						
(7) 五里峠局 (志賀町五里峠)	○	○	○				
(8) 赤住局 (志賀町赤住)	○	○	○				
(9) 志賀局 (志賀町安部屋)	○						
(10) 西岸局 (七尾市中島町小牧)	○						
(11) 能登島局 (七尾市能登島向田町)	○						
(12) 土川局 (七尾市中島町土川)	○						
(13) 笠師保局 (七尾市中島町笠師)	○						

石川県実施分

測定地点 (図1参照)	測定項目			頻度	備考		
	空間線量率	大気中放射性物質					
	線量率	β 放射能	ヨウ素				
(14) 大津局(七尾市大津)	○			7月～9月			
(15) 田鶴浜局(七尾市田鶴浜町)	○			(連続)			
(16) 東湊局(七尾市佐味町)	○			環境放射線監視 ネットワークシステム			
(17) 末坂局(中能登町末坂)	○						
(18) 能登部局(中能登町能登部下)	○						
(19) 一ノ宮局(羽咋市一ノ宮町)	○						
(20) 門前局(輪島市門前町鬼屋)	○						
(21) 本郷局(輪島市門前町二又川)	○						
(22) 大町局(穴水町字大町)	○						
(23) 志雄局(宝達志水町吉野屋)	○						
(24) 押水局(宝達志水町門前)	○						

北陸電力実施分

測定地點 (図1参照)	測定項目		頻度	備考
	空間線量率	大気中放射性物質		
	線量率	大気浮遊じん		
		全β		
① MP-1 (志賀町(発電所敷地境界))	○		7月～9月	
② MP-2 (")	○	○	(連続)	
③ MP-3 (")	○		〔モニタリングポスト〕	
④ MP-4 (")	○			
⑤ MP-5 (")	○			
⑥ MP-6 (")	○	○		
⑦ MP-7 (")	○			

(2) 環境試料の採取地点及び頻度等

石川県実施分

測定試料		地点数	採取地点 (図2参照)	採取月		
				機器分析	放射化学分析	
陸上試料	降下物 (雨水ちり)		2 志賀町安部屋(志賀局) 志賀町福浦港(福浦局)	毎月 (7, 8, 9月)		
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)		3 志賀町福浦港(福浦局) 志賀町五里峠(五里峠局) 志賀町赤住(赤住局)	連続 毎月 (7, 8, 9月)		
			1 志賀町三明(熊野局)	毎月 (7, 8, 9月)		
	大気中放射性物質 (放射性ヨウ素)		3 志賀町福浦港(福浦局) 志賀町五里峠(五里峠局) 志賀町赤住(赤住局)	毎週 (7, 8, 9月)		
	陸水	水道水	2 志賀町末吉 志賀町富来領家	7月	7月(³ H)	
	土壌		2 志賀町若葉台 志賀町直海	8月		
	指標植物(松葉)		2 志賀町若葉台 志賀町相神	8月		
	農畜産物	牛乳		8月	5月(⁹⁰ Sr)	
		地域特産物	スイカ	7月		
海洋試料	海水		3 志賀町赤住(辰田)地先 志賀町赤住(宮の先)地先 志賀町福浦港(吉良)地先	7月	7月(³ H)	
	海底土		3 志賀町赤住(辰田)地先 志賀町赤住(宮の先)地先 志賀町福浦港(吉良)地先	7月		
	指標海産物 (ホンダワラ)		4 志賀町赤住地先 志賀町百浦地先 志賀町福浦港(丹和)地先 志賀町福浦港(水之潤)地先	7月		
	海産物	ワカメ	2 志賀町赤住地先 志賀町吉良地先		5月(⁹⁰ Sr) 4月(⁹⁰ Sr)	
		サザエ	2 志賀町百浦地先 志賀町吉良地先	8月	5月(⁹⁰ Sr)	
		チダイ	1 富来沖		5月(⁹⁰ Sr)	
		メバル	2 志加浦沖 富来沖		5月(⁹⁰ Sr) 4月(⁹⁰ Sr)	
		カワハギ	1 志加浦沖	7月		

北陸電力実施分

測定試料			地点数	採取地點 (図2参照)	採取月		
					機器分析	放射化学分析	
陸上試料	降下物 (雨水ちり)		2	発電所敷地内 志賀町福浦港	毎月 (7, 8, 9月)		
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)		2	発電所敷地内 (MP-2、MP-6)	連続 毎月 (7, 8, 9月)		
	陸水	水道水	1	志賀町若葉台	7月	7月(³ H)	
		河川水	1	大坪川	7月	7月(³ H)	
	土壤		2	発電所敷地内 志賀町赤住	8月	5月(⁹⁰ Sr)	
	指標植物(松葉)		2	発電所敷地内 志賀町赤住	8月		
	農畜産物	牛乳	1	志賀町西海久喜	8月		
海洋試料		地域特産物	スイカ	志賀町大津	7月		
海水			1号機放水口付近 2号機放水口付近 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	7月	7月(³ H)		
海底土			1号機放水口付近 2号機放水口付近 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	7月	5月(⁹⁰ Sr)		
指標海産物 (ホンダワラ)			志賀町赤住(赤住)地先 志賀町赤住(江野)地先 志賀町福浦港(丹和)地先	7月			
海産物	サバ*		志加浦沖	9月			

*: アジ(志加浦沖)の代替試料である。

(3) 気象要素の観測地点及び頻度

石川県実施分

観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風向	風速	日射量	放射収支量	気温	湿度	降水量	積雪深	感雨雪	感雷	
(1) 大福寺局 (志賀町大福寺)	○	○					○		○		7月～9月
(2) 大西局 (志賀町大西)	○	○					○		○		(連続)
(3) 風無局 (志賀町西海風無)	○	○					○		○	○	
(4) 熊野局 (志賀町三明)	○	○					○		○	○	
(5) 福浦局 (志賀町福浦港)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(6) 直海局 (志賀町直海)	○	○					○		○	○	
(7) 五里峠局 (志賀町五里峠)	○	○					○		○	○	
(8) 赤住局 (志賀町赤住)	○	○					○		○	○	
(9) 志賀局 (志賀町安部屋)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(10) 西岸局 (七尾市中島町小牧)	○	○					○		○		
(11) 能登島局 (七尾市能登島向田町)	○	○					○		○		
(12) 土川局 (七尾市中島町土川)	○	○					○		○	○	
(13) 笠師保局 (七尾市中島町笠師)	○	○					○		○		
(14) 大津局 (七尾市大津)	○	○					○		○	○	
(15) 田鶴浜局 (七尾市田鶴浜町)	○	○					○		○		
(16) 東湊局 (七尾市佐味町)	○	○					○		○		
(17) 末坂局 (中能登町末坂)	○	○					○		○		
(18) 能登部局 (中能登町能登部下)	○	○					○		○		
(19) 一ノ宮局 (羽咋市一ノ宮町)	○	○					○		○		

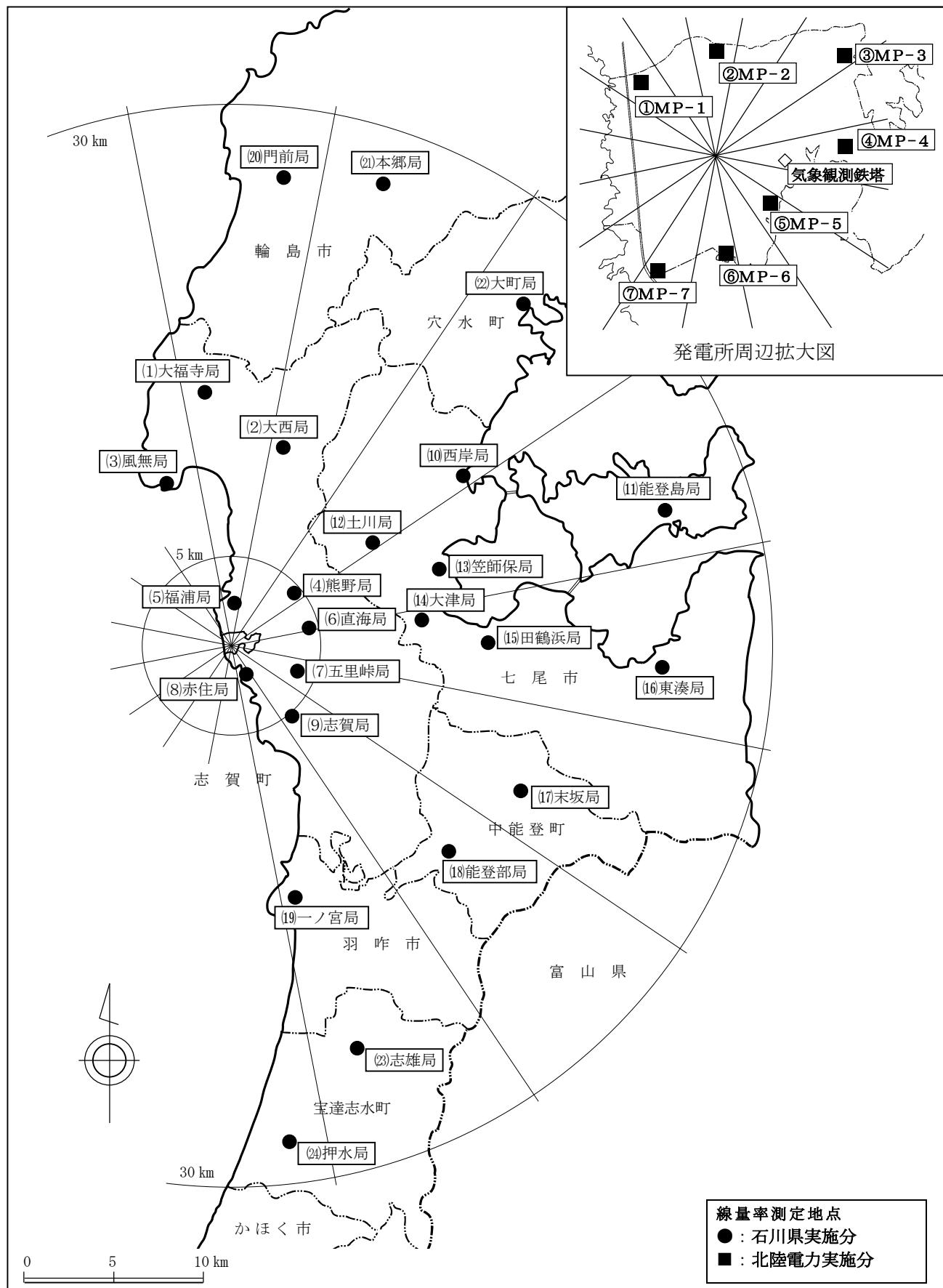
石川県実施分

観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風向	風速	日射量	放射収支量	気温	湿度	降水量	積雪深	感雨雪	感雷	
(20) 門前局(輪島市門前町鬼屋)	○	○					○		○		7月～9月 (連続)
(21) 本郷局(輪島市門前町二又川)	○	○					○		○		
(22) 大町局(穴水町字大町)	○	○					○		○		
(23) 志雄局(宝達志水町吉野屋)	○	○					○		○		
(24) 押水局(宝達志水町門前)	○	○					○		○		

北陸電力実施分

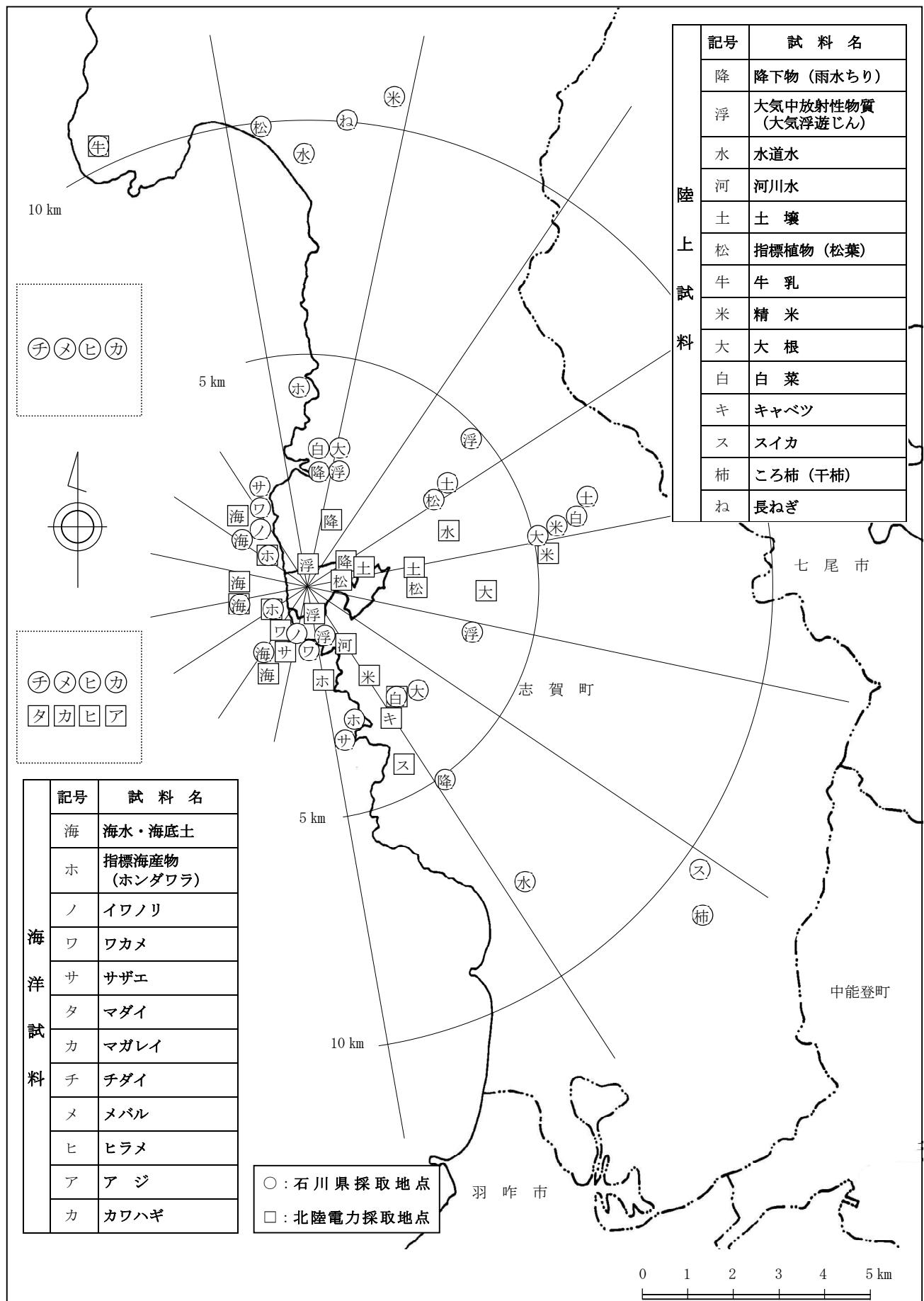
観測地点 (図1参照)	項目										頻度
	風向	風速	日射量	放射収支量	気温	湿度	降水量	積雪深	感雨雪	感雷	
発電所敷地内 (気象観測鉄塔地点)	○	○			○		○		○		7月～9月 (連続)

図1 空間放射線測定地点図



(注) 比較対照局 (地点) を除く。

図2 環境試料採取地点図 (年度分)



(注) 比較対照地点を除く。

3 監視結果

3. 1 空間放射線

(1) 線量率

石川県実施分（24局）及び北陸電力実施分（7局）における線量率の測定結果の概要は表1のとおりであった。

過去の平常の変動の上限値（平均値+標準偏差（ σ ）の3倍）を超えたものは、いずれも降雨等の自然条件の変化によるもの（資料編P21～P26の表、P34～P38の図参照）であった。

表1 線量率の測定結果

石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R4.4～R7.3)		平均値+3 σ を超えた数、率	
				測定値範囲	平均値+3 σ	数	率(%)
志賀町	(1) 大福寺局	88.4	39.8	43.9	28.7～118.2	56.0	233 1.8
	(2) 大西局	108.9	40.4	43.9	29.9～118.2	58.8	337 2.6
	(3) 風無局	97.7	46.4	50.2	36.5～136.6	62.6	302 2.3
	(4) 熊野局	99.3	46.1	49.7	33.7～130.9	62.3	275 2.1
	(5) 福浦局	98.9	40.1	44.0	34.0～136.2	57.8	245 1.8
	(6) 直海局	99.2	47.5	52.5	35.4～117.1	66.4	263 2.0
	(7) 五里峠局	108.4	54.8	58.1	34.8～117.2	73.0	279 2.1
	(8) 赤住局	91.3	48.2	51.7	42.7～118.5	64.2	245 1.8
	(9) 志賀局	110.0	46.9	52.5	30.7～127.3	68.2	271 2.0
七尾市	(10) 西岸局	87.6	37.6	41.1	25.4～103.0	54.4	269 2.0
	(11) 能登島局	110.9	42.6	46.4	28.2～119.1	62.7	244 1.8
	(12) 土川局	102.3	42.3	46.0	29.2～112.7	60.5	295 2.2
	(13) 笠師保局	106.6	35.8	40.9	23.1～121.8	55.5	263 2.0
	(14) 大津局	92.5	40.2	45.1	27.0～113.5	59.2	222 1.7
	(15) 田鶴浜局	101.7	42.9	47.5	29.9～139.1	63.8	245 1.8
	(16) 東湊局	107.3	46.6	50.2	32.6～111.1	62.1	293 2.2

(注) 1) 各測定地点の線量率測定結果に差が見られるが、これは、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いによるものである。

2) 測定器の位置

石川県実施分：鉄柱上（地上1.8m）

表1 線量率の測定結果（つづき）

石川県実施分

単位：nGy/h

測定地点		最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R4.4～R7.3)		平均値+3σ を超えた数, 率	
					測定値範囲	平均値+3σ	数	率(%)
中能登町	(17)末坂局	99.4	47.9	52.7	30.6～119.0	68.0	229	1.7
	(18)能登部局	96.5	54.7	58.9	39.3～125.5	72.4	229	1.7
羽咋市	(19)一ノ宮局	101.3	42.3	46.5	32.1～144.4	61.0	268	2.0
輪島市	(20)門前局	98.6	39.0	42.9	26.2～127.2	57.5	302	2.3
	(21)本郷局	95.1	36.7	41.4	23.0～132.1	57.4	317	2.4
穴水町	(22)大町局	104.5	38.9	45.1	27.9～125.6	60.2	299	2.3
宝達志水町	(23)志雄局	100.6	43.1	47.6	28.6～112.2	63.8	249	1.9
	(24)押水局	107.3	51.5	56.0	37.8～120.9	71.8	236	1.8

北陸電力実施分

単位：nGy/h

測定地点		最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R4.4～R7.3)		平均値+3σ を超えた数, 率	
					測定値範囲	平均値+3σ	数	率(%)
① MP-1	MP-1	73.7	23.9	26.9	20.6～110	42.2	271	2.1
② MP-2	MP-2	82.3	27.7	31.8	22.0～117	48.7	249	1.9
③ MP-3	MP-3	81.3	24.6	28.0	18.2～115	43.8	284	2.1
④ MP-4	MP-4	82.2	31.0	34.8	22.9～111	49.9	289	2.2
⑤ MP-5	MP-5	78.1	24.7	28.1	18.4～110	43.9	289	2.2
⑥ MP-6	MP-6	82.9	31.8	35.9	24.1～125	52.9	255	1.9
⑦ MP-7	MP-7	73.6	23.8	27.5	20.3～118	42.7	283	2.1

(注) 1) 各測定地点の線量率測定結果に差が見られるが、これは、測定地点近傍の地質や測定器の位置等の違いによるものである。

2) 測定器の位置

石川県実施分：鉄柱上（地上1.8m） 北陸電力実施分：鉄骨造建物屋上（地上4m）

3. 2 環境試料中の放射能

(1) 大気中放射性物質

① 大気浮遊じん

1) 施設起因全 β 放射能濃度推定値（ β 放射能）

β 放射能の結果は表2のとおりであり、確認開始設定値（5Bq/m³）を超えたものはなかった。

表2 β 放射能の結果

単位：Bq/m³

測定地点	測定回数	最高値	施設起因の確認開始設定値(5Bq/m ³)を超えた数	過去の測定結果(R4.4～R7.3)
福浦局	2204	3.1	0	—
五里峠局	2203	3.4	0	—
赤住局	2202	2.5	0	—

(注) 測定値は、捕集開始から1時間毎の瞬時値である。

2) 全 β 放射能

全 β 放射能の測定結果は表3のとおりであり、いずれも過去の測定値と同程度であった。

表3 全 β 放射能の測定結果

単位：Bq/m³

測定地点	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R4.4～R7.3)
MP-2	12	0.29	3.3	0.07～11
MP-6	13	0.22	3.7	0.06～12

② 放射性ヨウ素

大気中の放射性ヨウ素の測定結果は表4のとおりであり、全て検出下限値未満であった。

表4 放射性ヨウ素の測定結果

単位：Bq/m³

測定地点	捕集期間	測定回数	空気吸引量(m ³ /回)	測定値	過去の測定結果(R4.4～R7.3)
福浦局	R7. 6. 30～R7. 9. 29	13	517～532	ND	ND
五里峠局	R7. 6. 30～R7. 9. 29	13	534～541	ND	ND
赤住局	R7. 6. 30～R7. 9. 29	13	490～509	ND	ND

(注) 「ND」は検出下限値未満である。

1回の捕集時間は、月曜日9時から翌週月曜日9時までの1週間である。

測定値は、捕集終了から3時間経過後に10分間測定した値である。

(2) 核種分析（機器分析）

環境試料について、測定された人工放射性核種の濃度は表5のとおりであった。

陸上試料の土壤から人工放射性核種のセシウム-137が検出されたが、いずれも過去の測定値と同様に低い値であった。

表5 核種分析（機器分析）結果

測定試料			単位	地点数	検体数	検出された核種・測定値	過去の測定結果 ¹		
							H2.7 ～H23.2	H23.3 ～H28.3 ²	H28.4 ～R7.3
陸上試料	降下物 (雨水ちり)		Bq/m ² ・月	4	12	LTD	¹³⁴ Cs LTD～30 ^{*3} ¹³⁷ Cs LTD～0.28	¹³⁷ Cs LTD～30 ^{*3}	¹³⁷ Cs LTD～0.22
	大気中放射性物質 (大気浮遊じん)		mBq/m ³	6	21	LTD	LTD	¹³⁴ Cs LTD～0.61 ^{*3} ¹³⁷ Cs LTD～0.54 ^{*3}	LTD
	陸水	水道水		mBq/L	3	3	LTD	LTD	LTD
		河川水			1	1	LTD	LTD	LTD
	土壤		Bq/kg 乾土	4	6	¹³⁷ Cs LTD～31	¹³⁷ Cs LTD～130	¹³⁷ Cs LTD～65	¹³⁷ Cs LTD～52
	指標植物(松葉)		Bq/kg 生	4	4	LTD	¹³⁷ Cs LTD～1.1	¹³⁴ Cs LTD～2.9 ^{*3} ¹³⁷ Cs LTD～3.0 ^{*3}	LTD
海洋試料	農畜産物	牛乳	Bq/L	2	2	LTD	LTD	LTD	LTD
	地域特産物	スイカ	Bq/kg 生	2	2	LTD	LTD	LTD	LTD
	海水		mBq/L	7	7	LTD	¹³⁷ Cs LTD～4.3	¹³⁷ Cs LTD～2.7	¹³⁷ Cs LTD～2.5
	海底土		Bq/kg 乾土	7	7	LTD	LTD	LTD	LTD
	指標海産物 (ホンダワラ)			7	7	LTD	¹³¹ I LTD～0.21 ¹³⁷ Cs LTD～0.30	¹³¹ I LTD～3.2 ^{*3}	LTD
海産物	海産	サザエ	Bq/kg 生	4	4	LTD	¹³⁷ Cs LTD～0.22	LTD	LTD
		サバ ^{*4}		1	1	LTD	—	—	—
		カワハギ		1	1	LTD	— ^{*5}	— ^{*5}	LTD ^{*5}

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*¹：過去の測定結果は、調査開始以降の全ての地点の範囲

*²：福島第一原子力発電所の事故影響であると推定される測定値を含む期間

*³：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

*⁴：アジ(志加浦沖)の代替試料である。

*⁵：令和6年度からの測定結果

測定機関は資料編参照

(3) 核種分析（放射化学分析）

環境試料中の放射性ストロンチウムの濃度は表6、トリチウムの濃度は表7のとおりであった。

陸上試料の土壤から放射性ストロンチウムが検出されたが、いずれも過去の測定値と同様に低い値であった。

表6 核種分析（放射化学分析：放射性ストロンチウム）結果

測定試料			単位	地点数	検体数	測定値 (⁹⁰ Sr)	過去の測定結果 ¹		
陸上試料		土 壤					H2.7 ～H23.2	H23.3 ～H28.3 ²	H28.4 ～R7.3
農畜産物	牛 乳	Bq/kg 乾土	Bq/L	2	2	0.5、1.0	1.1 ～3.5	0.8 ～3.9	0.4 ～2.9
海	底 土	Bq/kg 乾土		4	4	LTD	LTD	LTD	LTD
洋試料	海 產 物	ワカメ サザエ チダイ メバル	Bq/kg 生	2	2	LTD	LTD	LTD	LTD
				2	4	LTD	LTD	LTD	LTD
				1	1	LTD	LTD	LTD	LTD
				2	2	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*¹：過去の測定結果は、調査開始以降の全ての地点の範囲

*²：福島第一原子力発電所の事故影響であると推測される測定値を含む期間
測定機関は資料編参照

表7 核種分析（放射化学分析：トリチウム）結果

測定試料			単位	地点数	検体数	測定値 (³ H)	過去の測定結果 ¹		
陸上試料		水道水					H2.7 ～H23.2	H23.3 ～H28.3 ²	H28.4 ～R7.3
陸水	河川水	Bq/L	3	3	LTD	LTD ～1.9	LTD	LTD	LTD
			1	1	LTD	LTD ～1.5	LTD	LTD	LTD
海洋試料	海 水	Bq/L	7	7	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

*¹：過去の測定結果は、調査開始以降の全ての地点の範囲

*²：福島第一原子力発電所の事故影響であると推測される測定値を含む期間
測定機関は資料編参照

資料編

1 空間放射線	21
(1) 線量率	21
2 環境試料中の放射能	39
(1) 大気中放射性物質	39
a 大気浮遊じん (β 放射能) の変動状況	39
b 大気浮遊じん (全 β 放射能)	40
c 放射性ヨウ素	40
(2) 核種分析 (機器分析)	41
a 降下物 (雨水ちり)	41
b 大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	42
c 陸水	43
d 土壤	43
e 指標植物 (松葉)	43
f 農畜産物	44
g 海水	44
h 海底土	45
i 指標海産物 (ホンダワラ)	45
j 海産物	46
k 放射性ヨウ素	47
(3) 核種分析 (放射化学分析)	48
a 放射性ストロンチウム	48
b トリチウム	49
3 気象要素	50
風向・風速	50

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R4.4~R7.3)			平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率 %	原 因 の 他	欠測率 (%)
						測定値範囲	+標準偏差×3	率(%)			
(1) 大幡寺局	7年7月	4385	47.5	40.6	44.2	28.7 ~ 118.2	56.0	0.0	0.0	0	1.77
	8月	4464	88.4	39.8	44.5		平均値 43.3 標準偏差 4.3	164	3.7	164	0
	9月	4320	75.8	39.8	42.9			69	1.6	69	0
	期間	13169	88.4	39.8	43.9			233	1.8	233	0
	7年7月	4385	49.7	41.2	43.3	29.9 ~ 118.2	58.8	0.0	0.0	0	1.77
	8月	4464	85.0	40.5	44.7		平均値 43.8 標準偏差 5.0	240	5.4	240	0
(2) 大西局	9月	4320	108.9	40.4	43.6			97	2.2	97	0
	期間	13169	108.9	40.4	43.9			337	2.6	337	0
	7年7月	4464	57.9	47.9	49.8	36.5 ~ 136.6	62.6	0.0	0.0	0	0.00
	8月	4464	89.6	46.4	51.0		平均値 50.3 標準偏差 4.1	213	4.8	213	0
	9月	4320	97.7	46.7	49.6			89	2.1	89	0
	期間	13248	97.7	46.4	50.2			302	2.3	302	0
(3) 風無局	7年7月	4464	55.3	46.9	49.5	33.7 ~ 130.9	62.3	0.0	0.0	0	0.00
	8月	4464	99.3	46.1	50.6		平均値 48.3 標準偏差 4.7	195	4.4	195	0
	9月	4320	83.2	46.1	49.0			80	1.9	80	0
	期間	13248	99.3	46.1	49.7			275	2.1	275	0
	7年7月	4464	51.4	41.3	44.1	34.0 ~ 136.2	57.8	0.0	0.0	0	0.00
	8月	4464	98.9	40.5	44.9		平均値 44.1 標準偏差 4.6	178	4.0	178	0
	9月	4320	76.9	40.1	43.1			67	1.6	67	0
(5) 福浦局	期間	13248	98.9	40.1	44.0			245	1.8	245	0
	7年7月	4464	59.8	47.8	52.1	35.4 ~ 117.1	66.4	0.0	0.0	0	0.00
	8月	4464	99.2	48.1	53.4		平均値 52.4 標準偏差 4.7	195	4.4	195	0
	9月	4320	90.2	47.5	51.8			68	1.6	68	0
	期間	13248	99.2	47.5	52.5			263	2.0	263	0

(注) 測定器の位置: 鉄柱上(地上1.8m)

(1) 線量率 (つづき)
石川県実施分

測定地点		測定年月		測定数		最高値 最低値		平均値		過去の測定結果 (R4. 4~R7. 3)				平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原因		欠測率 (%)	
										測定値範囲		+標準偏差×3		数		率 (%)		降雨等	
(7) 五里嶺局	(8) 赤住局	7年7月	4464	66.3	55.5	57.5				73.0		202		4.5		202		0	
		8月	4464	108.4	55.1	59.1				平均値 57.9		77		1.8		77		0	
		9月	4320	95.1	54.8	57.8				標準偏差 5.0		279		2.1		279		0	
	(9) 志賀町	7年7月	13248	108.4	54.8	58.1						0		0.0		0		0	
		8月	4464	91.3	48.6	52.5				64.2		184		4.1		184		0	
		9月	4320	76.9	48.2	50.8				平均値 52.4		61		1.4		61		0	
(10) 西岸局	(11) 能登島局	7年7月	13248	91.3	48.2	51.7				標準偏差 3.9		245		1.8		245		0	
		8月	4464	64.8	50.0	53.2						0		0.0		0		0	
		9月	4320	90.5	47.2	50.7				68.2		193		4.3		193		0	
	(12) 土川局	7年7月	4464	45.8	38.0	40.8				標準偏差 5.6		78		1.8		78		0	
		8月	4464	87.1	37.7	42.0				30.7		127.3		平均値 51.6		271		271	
		9月	4320	87.6	37.6	40.3				標準偏差 5.6				0		0		0	
七尾市	(13) 銀山	7年7月	13248	87.6	37.6	41.1				54.4		205		4.6		205		0	
		8月	4464	52.9	43.7	46.1				25.4		~ 103.0		平均値 40.9		64		1.5	
		9月	4320	110.9	43.3	47.4				標準偏差 4.5		269		2.0		269		0	
	(14) 銀山	7年7月	4464	110.9	42.6	45.7				28.2		~ 119.1		平均値 47.0		0		0	
		8月	4464	84.4	42.6	46.4				112.7		60.5		214		4.8		214	
		9月	4320	102.3	42.4	47.0				29.2		平均値 45.3		81		1.9		81	

(注) 測定器の位置：鉄柱上（地上1.8m）

(1) 總量率 (つづき)
石川県実施分

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R4.4~R7.3)			+標準偏差×3 を超えた数及び率 (%)	原 因	欠測率 (%)
						測定範囲	+標準偏差×3	数 率 (%)	降雨等 その他		
(13) 笠ヶ原局	7年7月	4464	47.4	37.4	41.2	23.1 ~ 121.8	55.5 (平均値 40.1) 標準偏差 5.1	0	0.0	0	0.00
	8月	4464	106.6	36.0	41.9			193	4.3	193	0.00
	9月	4320	86.5	35.8	39.5			70	1.6	70	0.00
(14) 大津局	7年7月	4464	51.0	42.5	45.4	27.0 ~ 113.5	59.2 (平均値 45.1) 標準偏差 4.7	0	0.0	0	0.00
	8月	4464	92.5	41.1	46.0			161	3.6	161	0.00
	9月	4320	75.3	40.2	43.9			61	1.4	61	0.00
七尾市	7年7月	13248	92.5	40.2	45.1	29.9 ~ 139.1	63.8 (平均値 48.5) 標準偏差 5.1	222	1.7	222	0.00
	8月	4464	55.9	45.3	47.4			0	0.0	0	0.00
	9月	4320	101.7	44.8	48.8			184	4.1	184	0.00
(15) 田鶴浜局	7年7月	13248	101.7	42.9	46.2	47.5	61 (平均値 48.5) 標準偏差 5.1	61	1.4	61	0.00
	8月	4464	81.6	42.9	46.2			245	1.8	245	0.00
	9月	4320	101.7	42.9	47.5			0	0.0	0	0.00
(16) 東湊局	7年7月	4464	57.5	46.8	49.5	32.6 ~ 111.1	62.1 (平均値 48.4) 標準偏差 4.6	191	4.3	191	0.00
	8月	4464	107.3	46.6	51.2			102	2.4	102	0.00
	9月	4320	76.1	46.7	49.9			0	0.0	0	0.00
(17) 末坂局	7年7月	13248	107.3	46.6	50.2	30.6 ~ 119.0	68.0 (平均値 51.8) 標準偏差 5.4	102	2.4	102	0.00
	8月	4418	99.4	47.9	53.5			293	2.2	293	0.00
	9月	4320	79.9	48.0	51.7			171	3.9	171	1.03*
中能登町	7年7月	13202	99.4	47.9	52.7	39.3 ~ 125.5	58 (平均値 51.8) 標準偏差 5.4	229	1.7	229	0.35
	8月	4464	65.9	55.7	58.7			0	0.0	0	0.00
	9月	4320	81.5	54.7	58.3			156	3.5	156	0.00
(18) 能登部局	7年7月	13248	96.5	54.7	58.9	39.3 ~ 125.5	73 (平均値 58.3) 標準偏差 4.7	73	1.7	73	0.00
	8月	4464	96.5	54.9	59.7			229	1.7	229	0.00
	9月	4320	96.5	54.7	58.9			0	0.0	0	0.00

(注) 測定器の位置：鉢柱上（地上1.8m）

* :レントゲン検診の影響による欠測(8月18日:18個、8月19日:17個、8月26日:11個)

(1) 線量率 (つづき)
石川県実施分

測定地点		測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R4.4～R7.3)				+標準偏差×3 を超えた数及び率				原因				欠測率 (%)	
							測定値範囲		+標準偏差×3		数		率(%)		降雨等		その他			
羽咋市	(19)一ノ宮局	7年7月	4464	57.9	43.4	46.3					0	0.0	0	0	0	0	0	0.00		
		8月	4464	101.3	42.5	47.6	32.1	～	144.4	61.0 (平均値 45.8 標準偏差 5.1)		192	4.3	192	0	0	0.00			
		9月	4320	75.4	42.3	45.5					76	1.8	76	0	0	0.00				
輪島市	(20)門前局	期 間	13248	101.3	42.3	46.5					268	2.0	268	0	0	0.00				
		7年7月	4374	47.3	39.5	42.6					0	0.0	0	0	0	0	0	2.02 ^{*1}		
		8月	4464	98.6	39.2	43.9	26.2	～	127.2	57.5 (平均値 42.1 標準偏差 5.1)		212	4.7	212	0	0	0.00			
	(21)本郷局	9月	4309	78.9	39.0	42.1					90	2.1	90	0	0	0.25 ^{*2}				
		期 間	13147	98.6	39.0	42.9					302	2.3	302	0	0	0.76				
		7年7月	4386	45.8	37.2	41.4					0	0.0	0	0	0	1.75				
	(22)大町局	8月	4464	95.1	37.2	42.6	23.0	～	132.1	57.4 (平均値 40.0 標準偏差 5.8)		245	5.5	245	0	0	0.00			
		9月	4320	79.2	36.7	40.2					72	1.7	72	0	0	0.00				
		期 間	13170	95.1	36.7	41.4					317	2.4	317	0	0	0.59				
	(23)志雄局	7年7月	4378	50.6	40.4	44.7					0	0.0	0	0	0	1.93				
		8月	4464	104.5	38.9	46.0	27.9	～	125.6	60.2 (平均値 45.1 標準偏差 5.0)		234	5.2	234	0	0	0.00			
		9月	4320	74.4	40.1	44.5					65	1.5	65	0	0	0.00				
	宝達志水町	期 間	13162	104.5	38.9	45.1					299	2.3	299	0	0	0.65				
		7年7月	4464	56.8	43.9	47.3					0	0.0	0	0	0	0.00				
		8月	4464	100.6	43.2	48.6	28.6	～	112.2	63.8 (平均値 46.8 標準偏差 5.6)		179	4.0	179	0	0	0.00			
	(24)押水局	9月	4320	83.1	43.1	46.7					70	1.6	70	0	0	0.00				
		期 間	13248	100.6	43.1	47.6					249	1.9	249	0	0	0.00				
		7年7月	4464	68.6	53.3	56.0					0	0.0	0	0	0	0.00				
		8月	4464	107.3	51.5	57.0	37.8	～	120.9	71.8 (平均値 56.1 標準偏差 5.2)		164	3.7	164	0	0	0.00			
		9月	4320	90.2	51.5	55.2					72	1.7	72	0	0	0.00				
		期 間	13248	107.3	51.5	56.0					236	1.8	236	0	0	0.00				

(注) 測定器の位置 : 鉄柱上 (地上1.8m)

*1:レントゲン検診の影響による欠測を含む(7月13日:12箇)

*2:レントゲン検診の影響による欠測(9月7日:11箇)

(1) 總量率 (つづき)
石川県実施分

測定地点		測定年月		測定数		最高値		最低値		平均値		過去の測定結果 (R6. 4～R7. 3)*		平均値 +標準偏差×3 を超えた数及び率		原 因		欠測率 (%)			
能美市 辰口局* (比較対象局)	期 間											測定値範囲		平均値 +標準偏差×3		数 率 (%)		降雨等 その他			
		7年7月	4464	72.1	37.1	40.3										26	0.6			0.00	
		8月	4464	69.8	36.8	41.2										91	2.0			0.00	
		9月	4320	73.0	36.2	40.0										49	1.1			0.00	
		期間	13248	73.0	36.2	40.5										166	1.3			0.00	

(注) 測定器の位置：鉄柱上（地上1.0m）

*：令和6年3月の検出器更新作業に伴い、設置位置等を変更した。更新前の測定値範囲（令和3年4月～令和6年3月）は30.6～95.1nGy/h

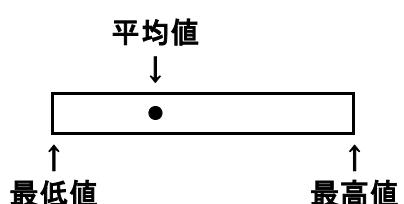
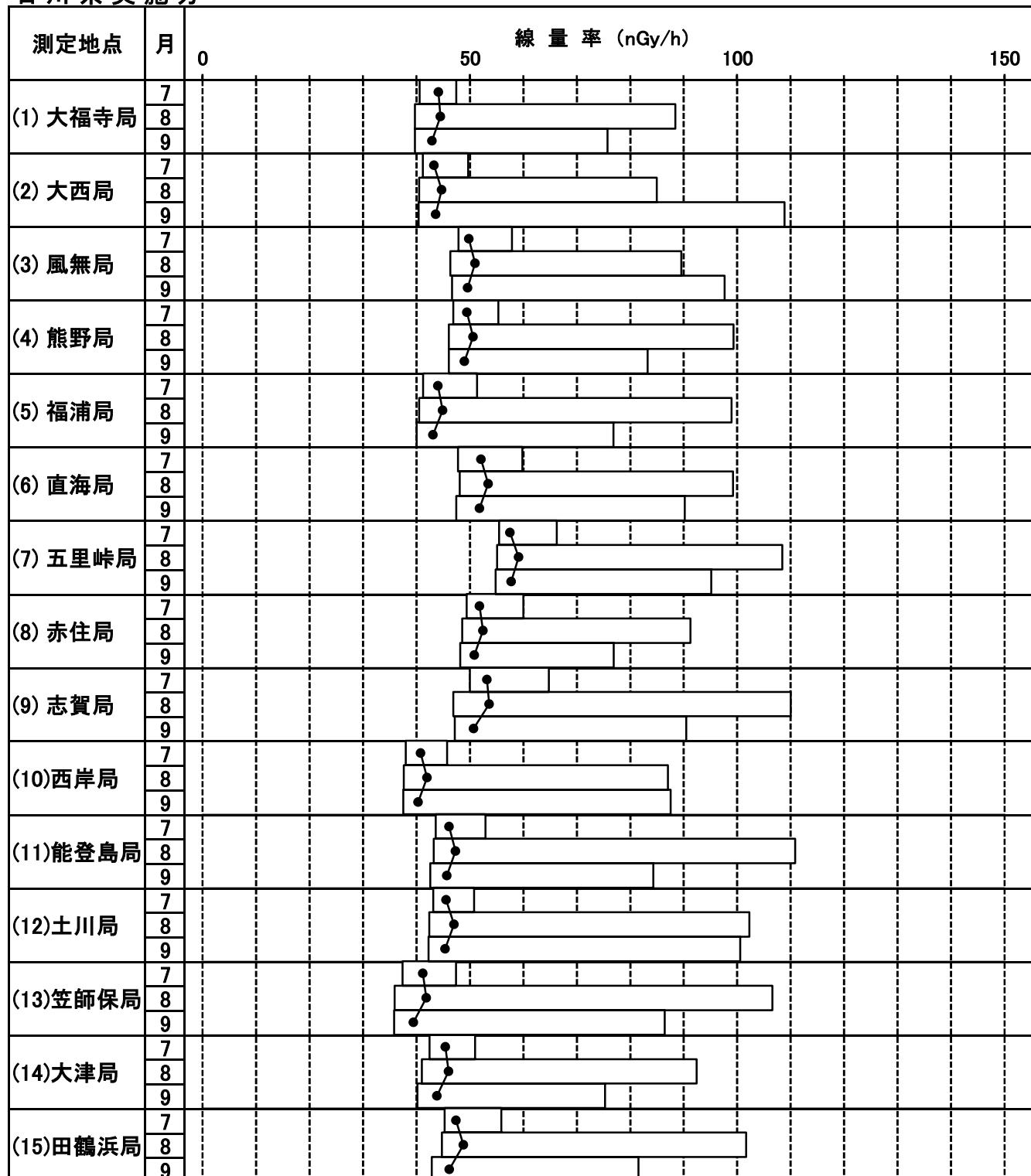
(1) 線量率(つづき)
北陸電力実施分

測定地点	測定年月	測定数	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果(R4.4~R7.3)			+標準偏差×3 を超えた数及び率 (%)	原 因	欠測率 (%)
						測定値範囲	平均値 +標準偏差×3	平均値 -標準偏差×3			
① MP-1	7年7月	4433	32.6	24.3	26.3				0	0.0	0.69
	8月	4464	73.7	23.9	27.9	20.6 ~ 110	42.2 〔平均値 27.6〕	191 〔標準偏差 4.9〕	191 80	4.3 1.9	0 0
	9月	4320	59.8	23.9	26.6				271	2.1	0.00
	期 間	13217	73.7	23.9	26.9				0	0.0	0.00
② MP-2	7年7月	4400	40.8	28.5	31.1				0	0.0	0.23
	8月	4464	82.3	27.7	32.7	22.0 ~ 117	48.7 〔平均値 33.9〕	179 〔標準偏差 4.9〕	179 70	4.0 1.6	0 0
	9月	4320	66.5	27.7	31.5				249	1.9	0.00
	期 間	13184	82.3	27.7	31.8				249	0	0.48
③ MP-3	7年7月	4439	38.7	25.1	27.3				0	0.0	0.56
	8月	4464	81.3	25.1	29.1	18.2 ~ 115	43.8 〔平均値 29.6〕	207 〔標準偏差 4.7〕	207 77	4.6 1.8	0 0
	9月	4320	65.0	24.6	27.7				284	2.1	0.00
	期 間	13223	81.3	24.6	28.0				284	0	0.19
④ MP-4	7年7月	4444	45.8	31.3	34.3				0	0.0	0.45
	8月	4464	82.2	31.3	35.8	22.9 ~ 111	49.9 〔平均値 35.7〕	216 〔標準偏差 4.7〕	216 73	4.8 1.7	0 0
	9月	4320	71.4	31.0	34.3				289	2.2	0.00
	期 間	13228	82.2	31.0	34.8				289	0	0.00
⑤ MP-5	7年7月	4443	38.3	25.2	27.4				0	0.0	0.15
	8月	4464	78.1	24.7	29.2	18.4 ~ 110	43.9 〔平均値 29.1〕	215 〔標準偏差 5.0〕	215 74	4.8 1.7	0 0
	9月	4320	64.4	24.9	27.8				289	2.2	0.00
	期 間	13227	78.1	24.7	28.1				289	0	0.16
⑥ MP-6	7年7月	4412	45.3	33.2	35.5				0	0.0	1.16
	8月	4464	82.9	32.1	36.9	24.1 ~ 125	52.9 〔平均値 37.6〕	187 〔標準偏差 5.1〕	187 68	4.2 1.6	0 0
	9月	4320	72.6	31.8	35.4				255	1.9	0.00
	期 間	13196	82.9	31.8	35.9				255	0	0.39
⑦ MP-7	7年7月	4440	35.2	24.9	26.9				0	0.0	0.54
	8月	4464	73.6	23.8	28.4	20.3 ~ 118	42.7 〔平均値 28.3〕	206 〔標準偏差 4.8〕	206 77	4.6 1.8	0 0
	9月	4320	61.7	23.9	27.3				283	2.1	0.00
	期 間	13224	73.6	23.8	27.5				283	0	0.18

(注) 測定器の位置: 鉄骨造建物屋上(地上4m)

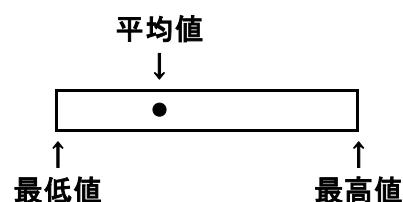
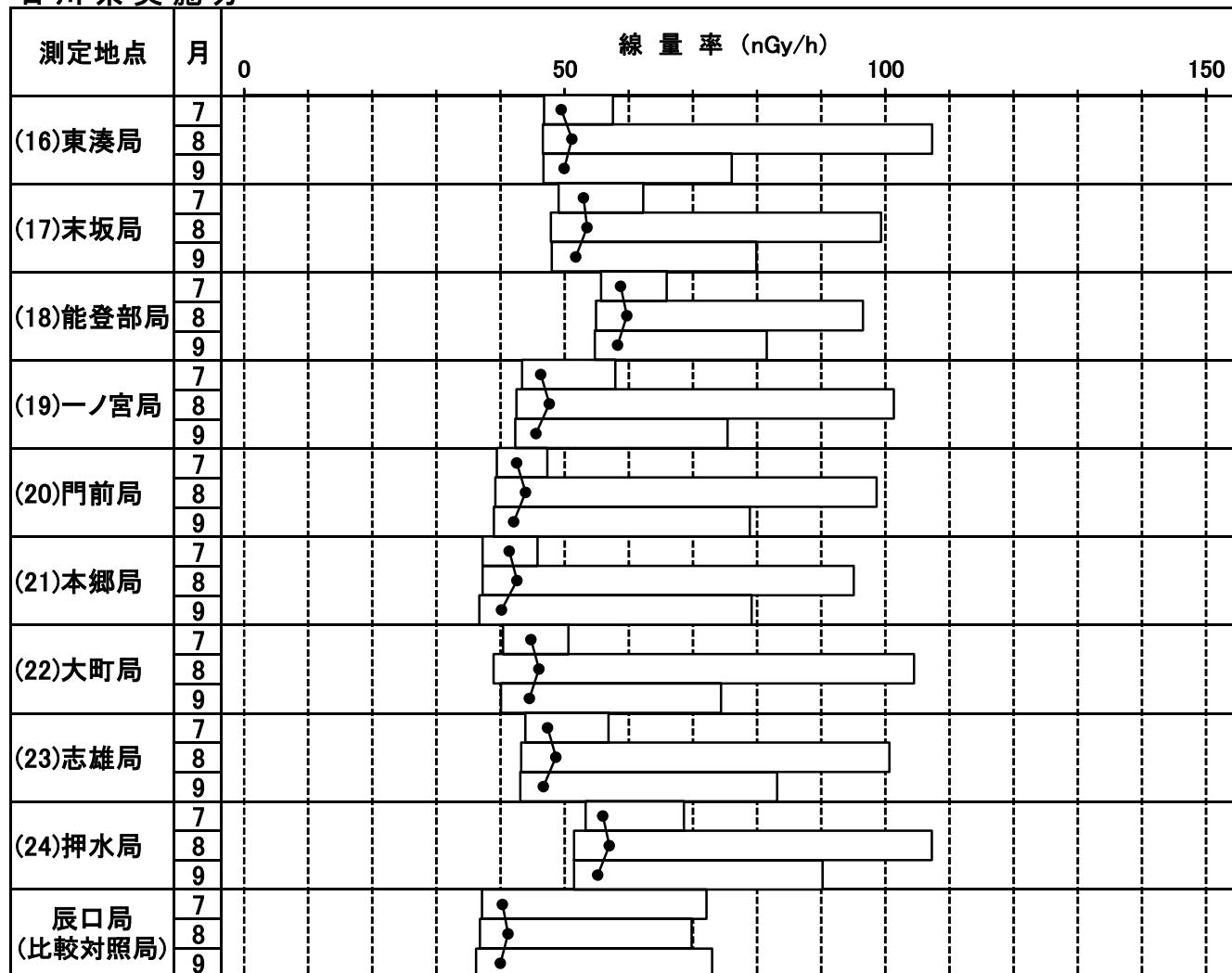
線量率の変動状況

石川県実施分



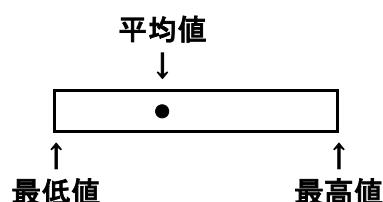
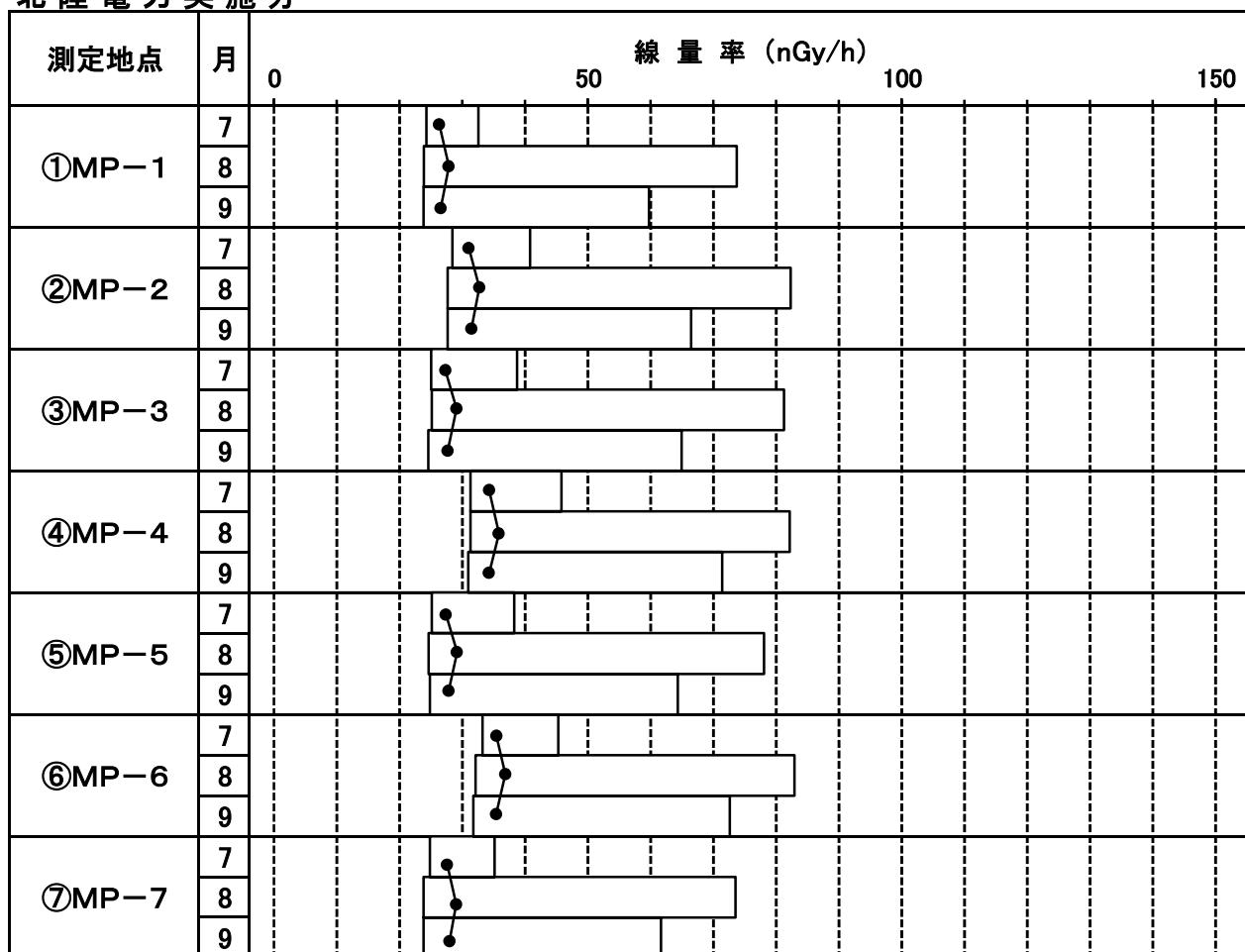
線量率の変動状況

石川県実施分

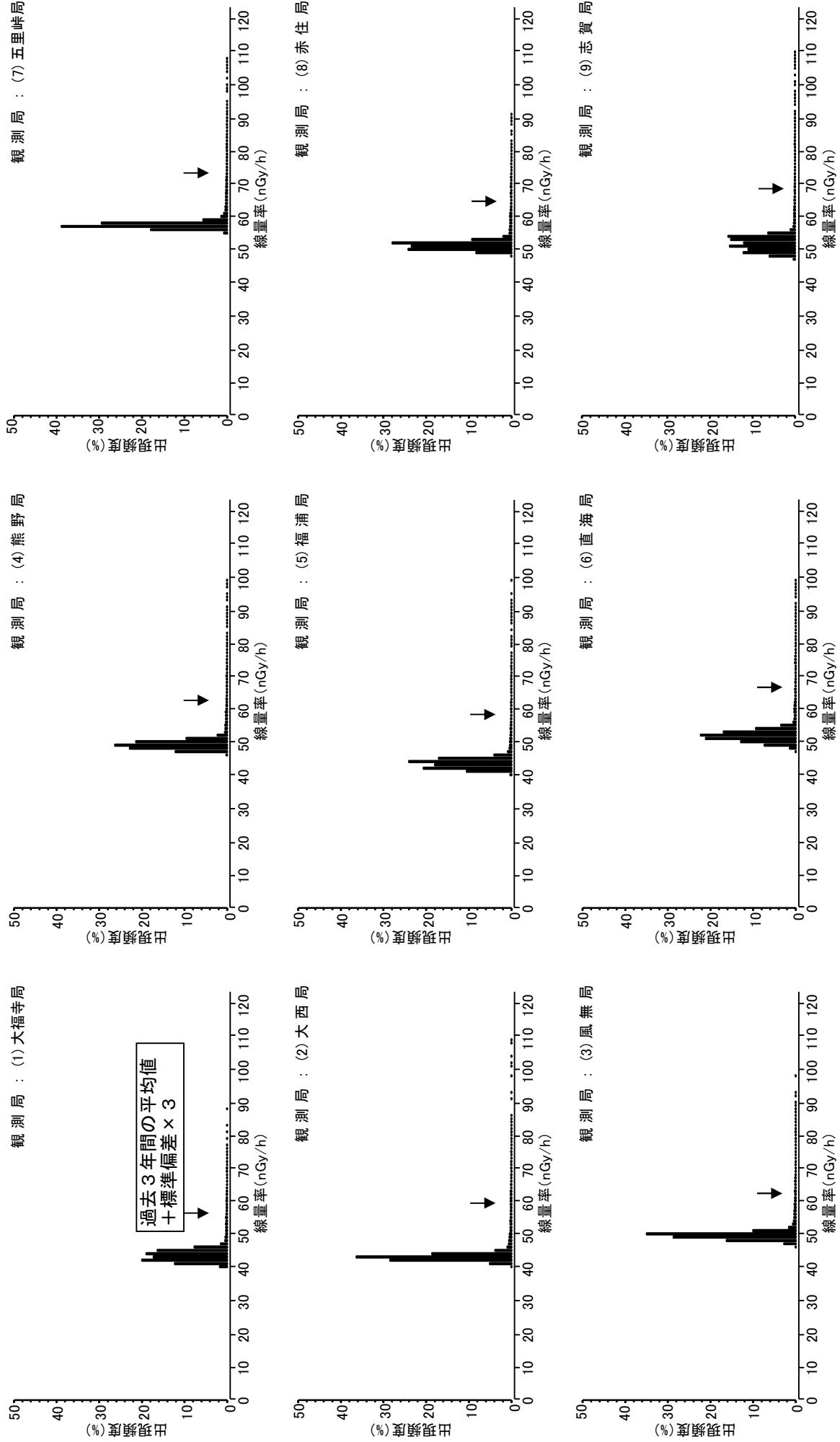


線量率の変動状況

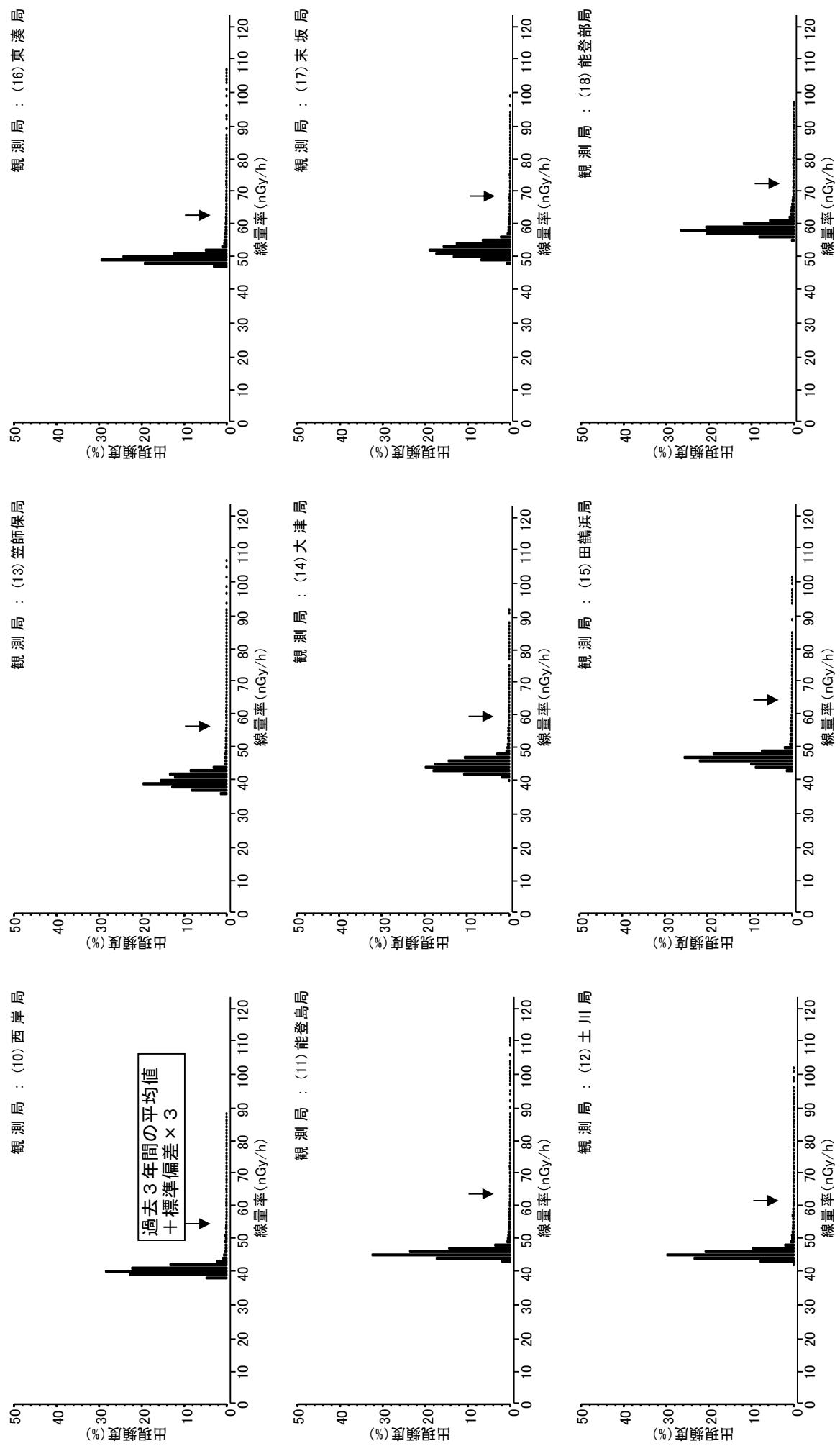
北陸電力実施分



線量率の出現頻度

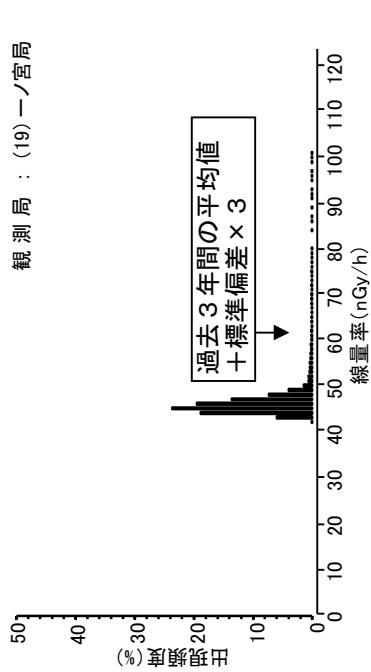


線量率の出現頻度

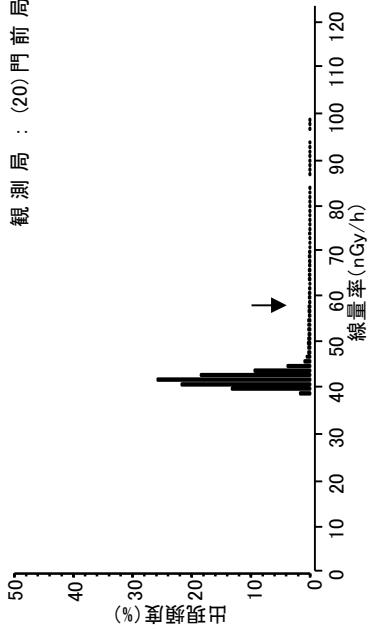


線量率の出現頻度

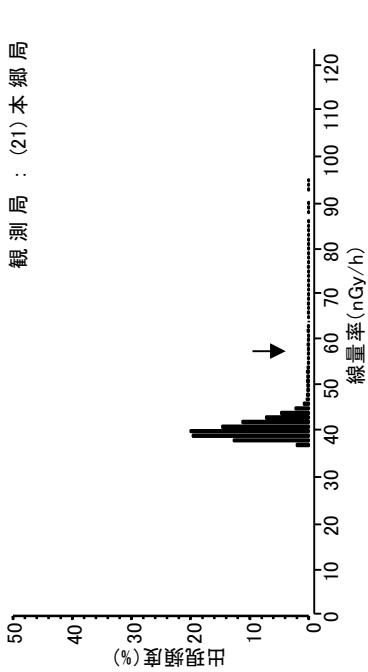
観測局：(19) 一ノ宮局



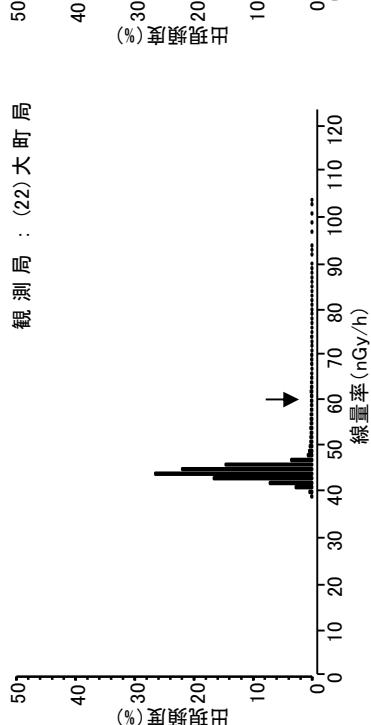
観測局：(20) 門前局



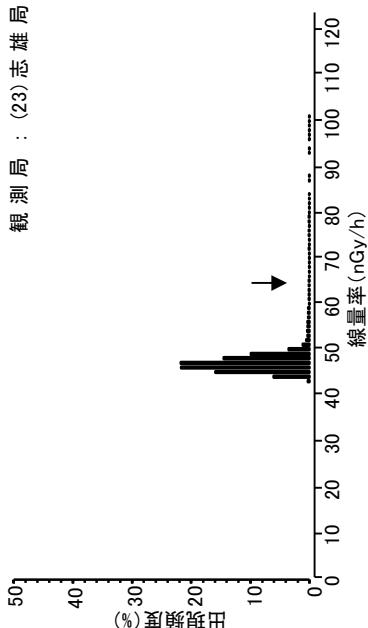
観測局：(21) 本郷局



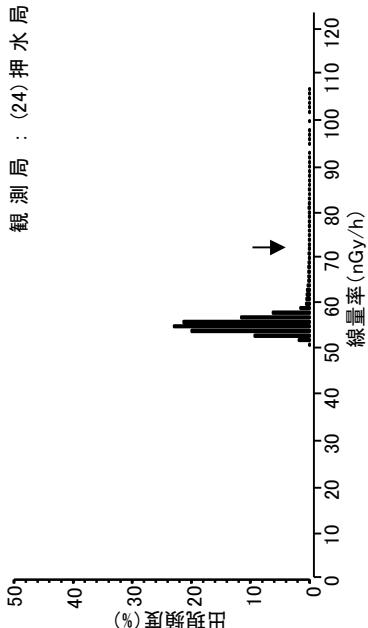
観測局：(22) 大町局



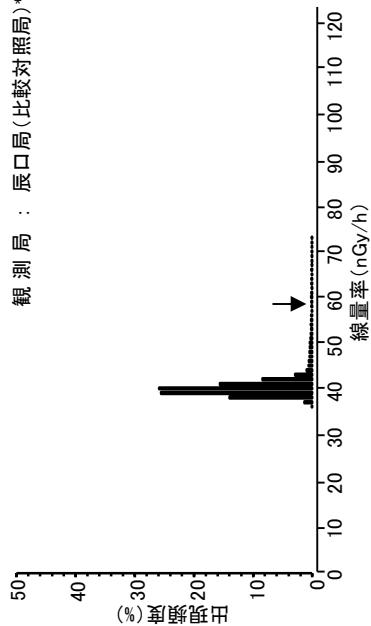
観測局：(23) 志雄局



観測局：(24) 沼水局

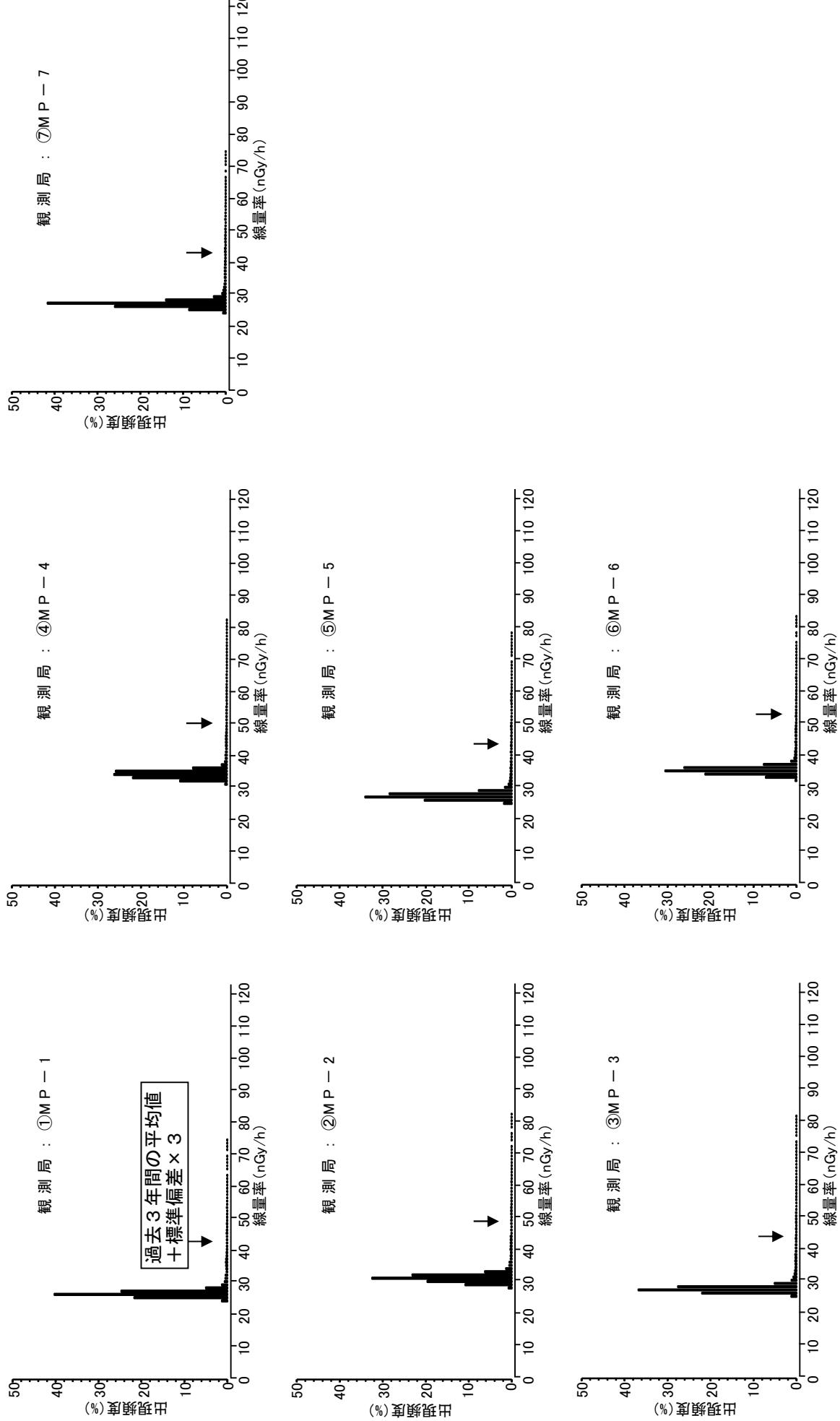


観測局：辰口局(比較対照局)*

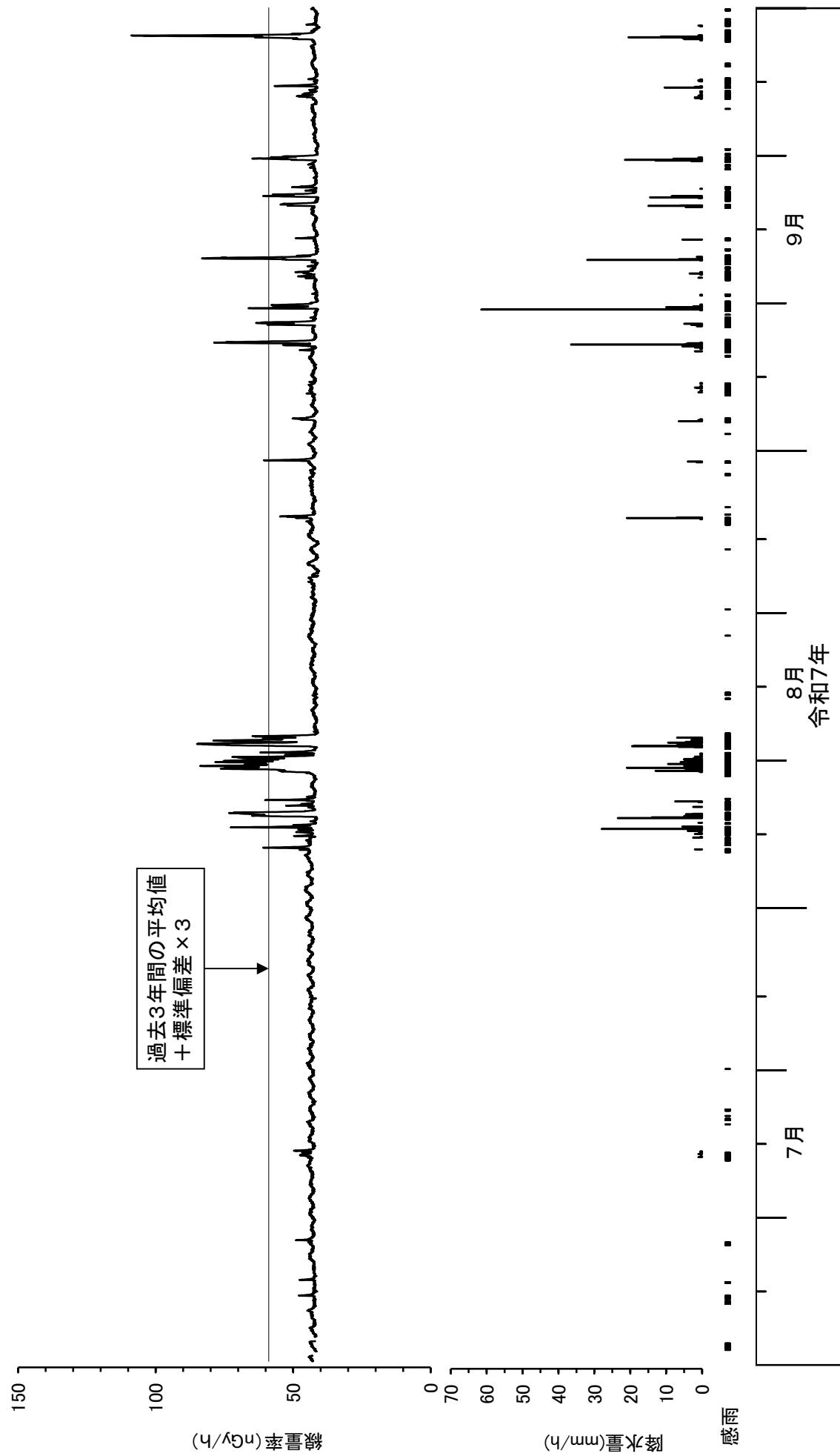


*：辰口局は令和6年3月の測定器更新に伴い、測定器の位置等が変化したため、矢印は「令和6年度の平均値+標準偏差×3」を示している。

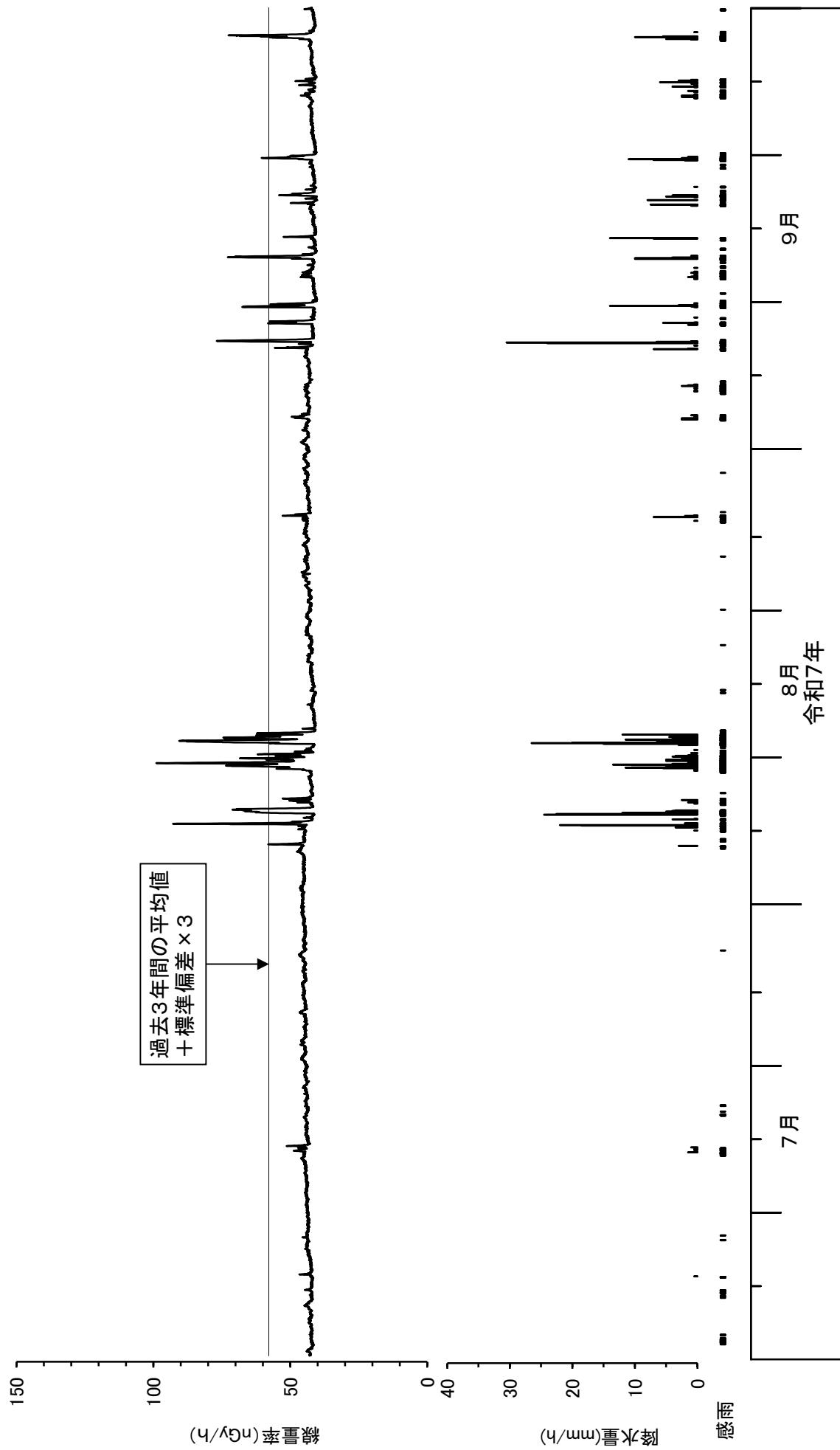
線量率の出現頻度



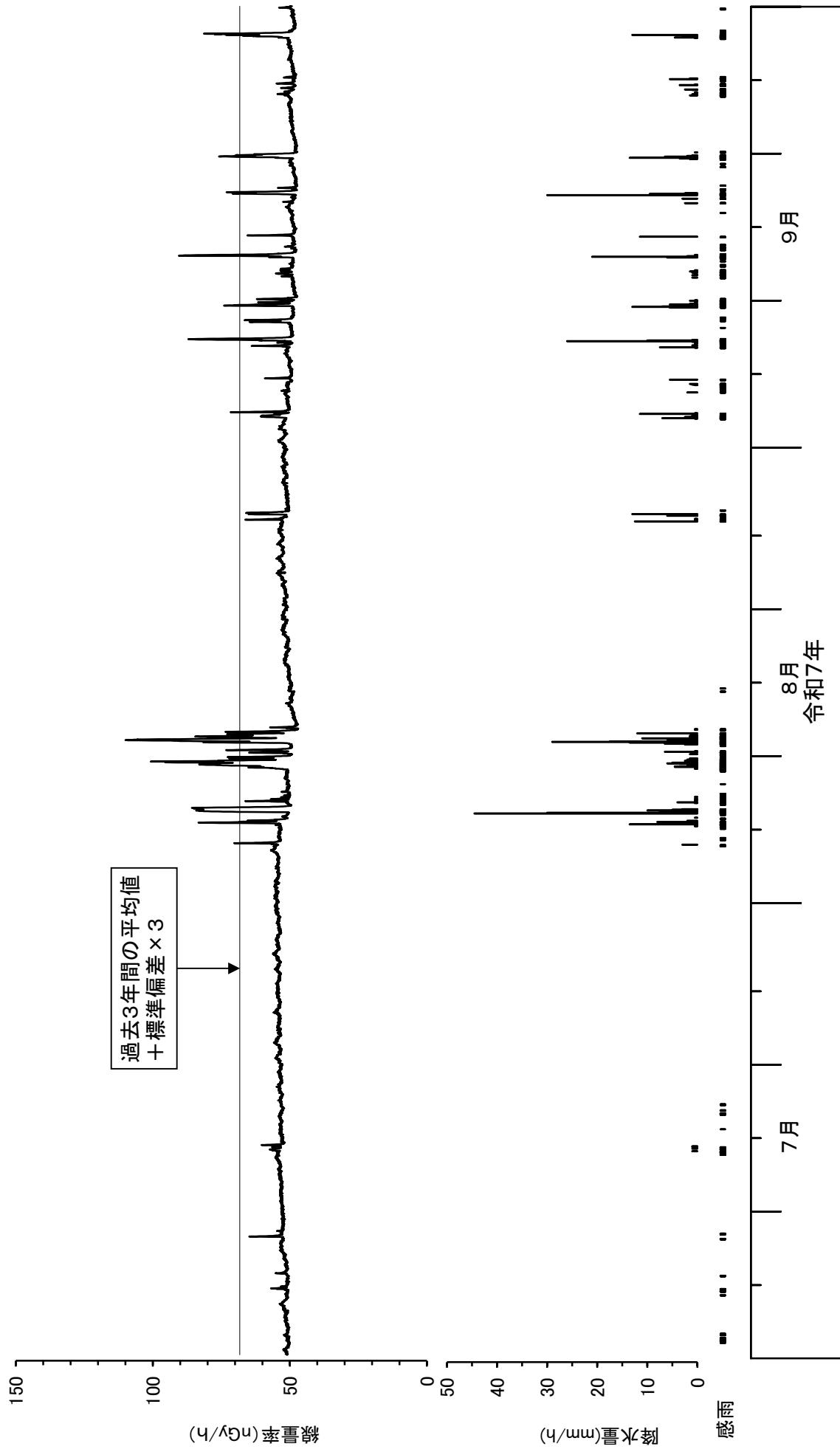
線量率と降水量の関係(大西局)



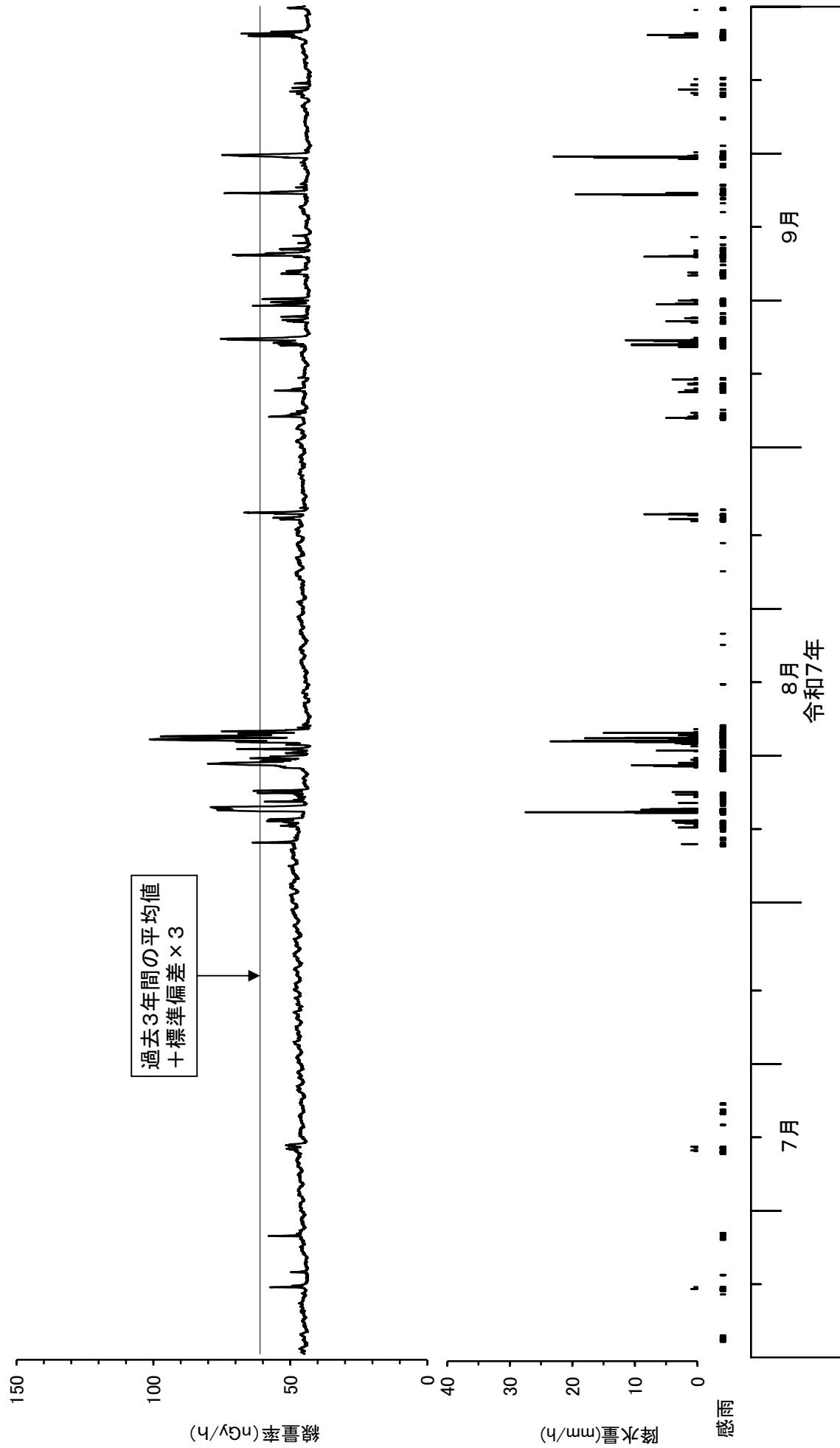
線量率と降水量の関係(福浦局)



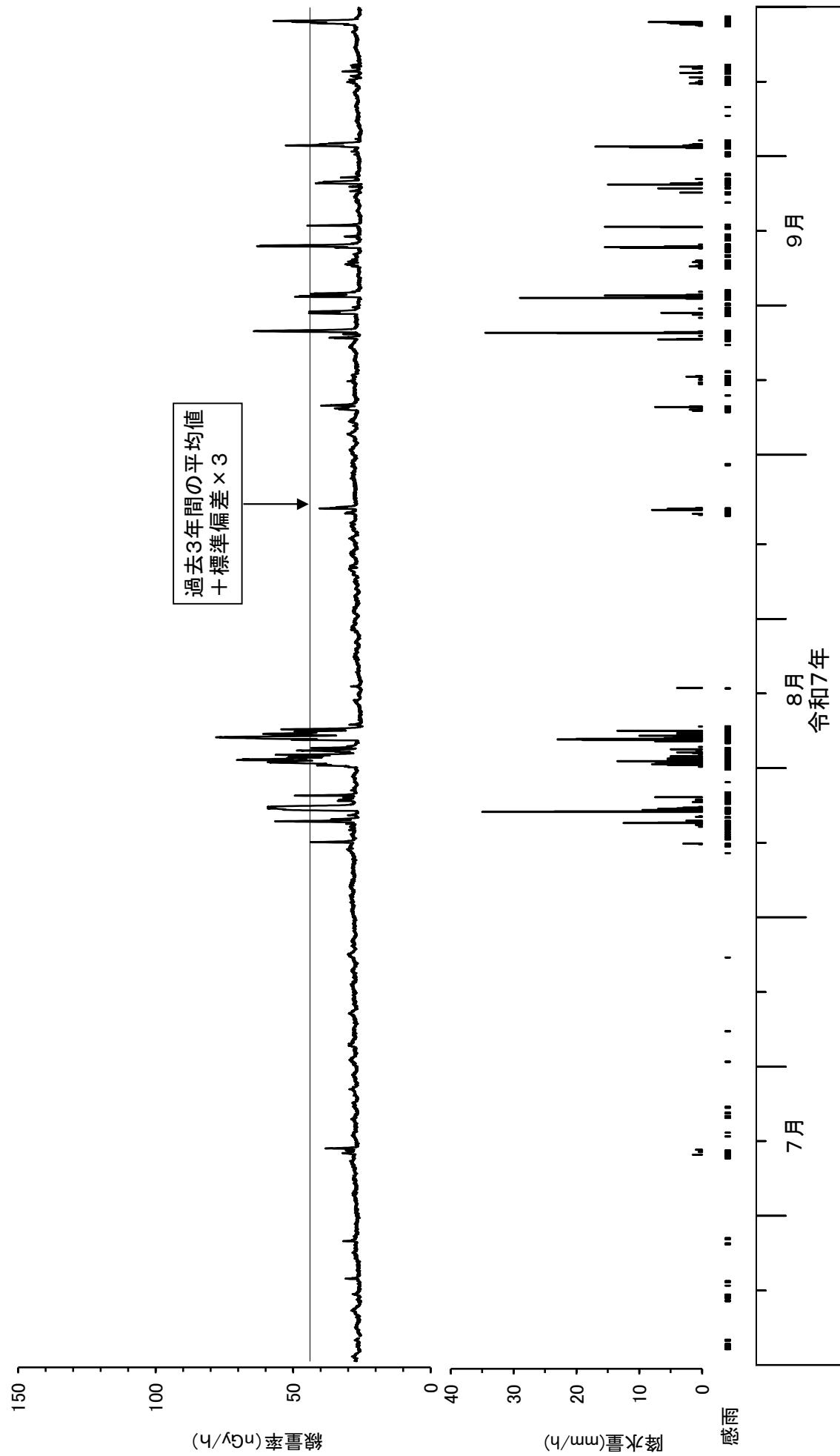
線量率と降水量の関係(志賀局)



線量率と降水量の関係(一ノ宮局)



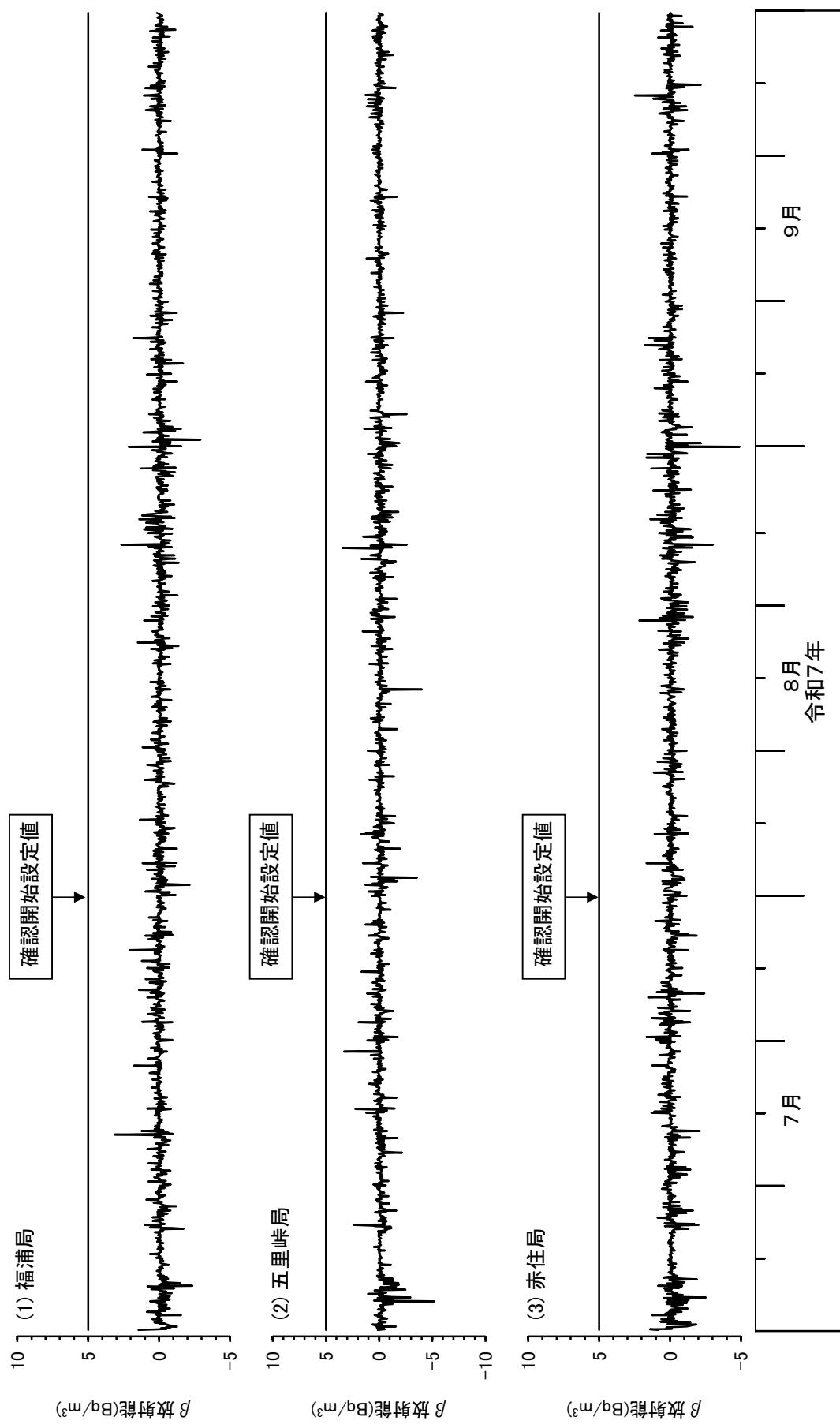
線量率と降水量の関係(MP-5)



2 環境試料中の放射能

(1) 大気中放射性物質

a 大気浮遊じん(β放射能)の変動状況



(1) 大気中放射性物質(つづき)

b 大気浮遊じん(全β放射能)

北陸電力実施分

単位:Bq/m³

測定地点	測定年月	最高値	最低値	平均値	過去の測定結果 (R4.4～R7.3)
MP-2	令和7年7月	12	0.56	3.5	0.07～11
	8月	12	0.49	3.8	
	9月	11	0.29	2.7	
	期間	12	0.29	3.3	
MP-6	令和7年7月	13	0.52	4.1	0.06～12
	8月	13	0.36	4.1	
	9月	10	0.22	2.8	
	期間	13	0.22	3.7	

(注)吸引口高さ:地上高2.5m

c 放射性ヨウ素

石川県実施分

単位:Bq/m³

測定地点	捕集年月	測定回数	空気吸引量 (m ³ ／回)	¹³¹ I	過去の測定結果 (測定範囲) (R4.4～R7.3)
福浦局	令和7年7月 (R7.6.30～R7.7.28)	4	517～525	ND	ND
	8月 (R7.7.28～R7.8.25)	4	523～529	ND	
	9月 (R7.8.25～R7.9.29)	5	520～532	ND	
	期間	13	517～532	ND	
五里峠局	令和7年7月 (R7.6.30～R7.7.28)	4	537～541	ND	ND
	8月 (R7.7.28～R7.8.25)	4	534～540	ND	
	9月 (R7.8.25～R7.9.29)	5	537～540	ND	
	期間	13	534～541	ND	
赤住局	令和7年7月 (R7.6.30～R7.7.28)	4	498～507	ND	ND
	8月 (R7.7.28～R7.8.25)	4	503～509	ND	
	9月 (R7.8.25～R7.9.29)	5	490～508	ND	
	期間	13	490～509	ND	

(注)「ND」は検出下限値未満である。

1回の捕集時間は、月曜日9時から翌週月曜日9時までの1週間である。

測定値は、捕集終了から3時間経過後に10分間測定した値である。

(2) 核種分析（機器分析）

a 降下物（雨水ちり）

単位: Bq/m²・月 (30日換算値)

採取地点	採取期間	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
志賀町安部屋 (志賀局) 石川県実施分	7. 6. 30～ 7. 7. 31	L T D	L T D	14.5±0.3	0.6±0.2	L T D ～ 0.23	L T D	L T D	L T D ～ 0.22
	7. 7. 31～ 7. 8. 29	L T D	L T D	137.2±0.9	0.8±0.2		～ 29 ^{*2}	～ 28 ^{*2}	
	7. 8. 29～ 7. 9. 30	L T D	L T D	170±1	1.5±0.2				
志賀町福浦港 (福浦局) 石川県実施分	7. 6. 30～ 7. 7. 31	L T D	L T D	38.8±0.5	2.2±0.2	L T D ～ 0.28	L T D	L T D	L T D
	7. 7. 31～ 7. 8. 29	L T D	L T D	45.8±0.5	3.0±0.2		～ 27 ^{*2}	～ 26 ^{*2}	
	7. 8. 29～ 7. 9. 30	L T D	L T D	66.9±0.6	3.2±0.2				
金沢市太陽が丘 (保健環境センター) 石川県実施分 (比較対象地点)	7. 6. 30～ 7. 7. 31	L T D	L T D	44.2±0.5	ND	L T D ～ 0.51 ^{*3}	L T D	L T D	L T D
	7. 7. 31～ 7. 8. 29	L T D	L T D	195±1	0.7±0.2		～ 13 ^{*2}	～ 12 ^{*2}	
	7. 8. 29～ 7. 9. 30	L T D	L T D	213±1	0.7±0.2				
発電所敷地内 北陸電力実施分	7. 7. 1～ 7. 8. 1	L T D	L T D	11.3±0.4	1.6±0.3	L T D	L T D	L T D	L T D
	7. 8. 1～ 7. 9. 1	L T D	L T D	143±1	3.4±0.3		～ 30.2 ^{*2}	～ 29.7 ^{*2}	
	7. 9. 1～ 7. 10. 1	L T D	L T D	196±1	5.7±0.4				
志賀町福浦港 北陸電力実施分	7. 7. 1～ 7. 8. 1	L T D	L T D	10.7±0.4	1.5±0.3	L T D ～ 0.23	L T D	L T D	L T D
	7. 8. 1～ 7. 9. 1	L T D	L T D	143±1	3.8±0.3		～ 24.3 ^{*2}	～ 24.1 ^{*2}	
	7. 9. 1～ 7. 10. 1	L T D	L T D	214±1	5.3±0.4				

(注)「L T D」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1} : 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2} : 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。^{*3} : 平成4年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成4年3月の採取地点（金沢市三馬）での測定結果はL T D～0.20Bq/m²・月

(2) 核種分析（機器分析）（つづき）
 b 大気中放射性物質（大気浮遊じん）

単位 : mBq/m³

採取地点	採取期間	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
志賀町福浦港 (福浦局) 石川県実施分 (ダストサンプラー法)	7. 6. 30～ 7. 7. 31	L T D	L T D	3.14±0.08	ND	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	L T D ^{*2}
	7. 7. 31～ 7. 8. 29	L T D	L T D	2.23±0.07	ND				
	7. 8. 29～ 7. 9. 30	L T D	L T D	2.93±0.07	ND				
志賀町五里崎 (五里崎局) 石川県実施分 (ダストサンプラー法)	7. 6. 30～ 7. 7. 31	L T D	L T D	2.82±0.08	ND	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	L T D ^{*2}
	7. 7. 31～ 7. 8. 29	L T D	L T D	2.41±0.07	ND				
	7. 8. 29～ 7. 9. 30	L T D	L T D	3.18±0.07	ND				
志賀町赤住 (赤住局) 石川県実施分 (ダストサンプラー法)	7. 6. 30～ 7. 7. 31	L T D	L T D	3.10±0.07	0.21±0.06	— ^{*2}	— ^{*2}	— ^{*2}	L T D ^{*2}
	7. 7. 31～ 7. 8. 29	L T D	L T D	2.32±0.07	0.27±0.07				
	7. 8. 29～ 7. 9. 30	L T D	L T D	3.22±0.07	ND				
志賀町三明 (熊野局) 石川県実施分 (ハイドリウムエアサンプラー法)	7. 6. 30～ 7. 7. 15	L T D	L T D	4.38±0.03	ND	— ^{*3}	— ^{*3}	— ^{*3}	L T D ^{*3}
	7. 7. 15～ 7. 7. 31	L T D	L T D	2.17±0.02	ND				
	7. 7. 31～ 7. 8. 15	L T D	L T D	3.04±0.02	ND				
	7. 8. 15～ 7. 8. 29	L T D	L T D	1.91±0.02	ND				
	7. 8. 29～ 7. 9. 16	L T D	L T D	3.17±0.02	ND				
	7. 9. 16～ 7. 9. 30	L T D	L T D	3.47±0.03	ND				
金沢市太陽が丘 (保健環境センター) 石川県実施分 (ハイドリウムエアサンプラー法) (比較対照地点)	7. 6. 30～ 7. 7. 15	L T D	L T D	4.44±0.03	ND	L T D ^{*4}	L T D	L T D	L T D
	7. 7. 15～ 7. 7. 31	L T D	L T D	2.34±0.02	ND				
	7. 7. 31～ 7. 8. 15	L T D	L T D	2.75±0.02	ND				
	7. 8. 15～ 7. 8. 29	L T D	L T D	2.23±0.02	ND				
	7. 8. 29～ 7. 9. 16	L T D	L T D	2.75±0.02	ND				
	7. 9. 16～ 7. 9. 30	L T D	L T D	3.44±0.03	ND				
発電所敷地内 (MP-2) 北陸電力実施分 (ダストサンプラー法)	7. 7. 1～ 7. 7. 31	L T D	L T D	3.17±0.04	ND	L T D	L T D	L T D	L T D
	7. 8. 1～ 7. 8. 31	L T D	L T D	2.29±0.04	ND				
	7. 9. 1～ 7. 9. 30	L T D	L T D	3.45±0.04	ND				
発電所敷地内 (MP-6) 北陸電力実施分 (ダストサンプラー法)	7. 7. 1～ 7. 7. 31	L T D	L T D	3.15±0.04	ND	L T D	L T D	L T D	L T D
	7. 8. 1～ 7. 8. 31	L T D	L T D	2.25±0.03	ND				
	7. 9. 1～ 7. 9. 30	L T D	L T D	3.63±0.04	ND				

(注)「L T D」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

*¹ : 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

*² : 令和6年度からの測定結果。なお、平成2年7月～令和6年3月の採取地点（志賀町安部屋）での測定結果は¹³⁴CsがL T D～0.42^{*5}mBq/m³、¹³⁷CsがL T D～0.40^{*5}mBq/m³

*³ : 令和6年度からの測定結果。なお、平成2年7月～令和6年3月の採取地点（志賀町福浦港）での測定結果は¹³⁴CsがL T D～0.61^{*5}mBq/m³、¹³⁷CsがL T D～0.54^{*5}mBq/m³

*⁴ : 平成4年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成4年3月の採取地点（金沢市三馬）での測定結果はL T D

*⁵ : 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

c 陸水

単位: mBq/L

測定試料	採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
			¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
水道水	県 志賀町末吉	7. 7. 30	L T D	L T D	N D	100±6	L T D	L T D	L T D	L T D
		7. 7. 30	L T D	L T D	N D	48±5	L T D ^{*2}	L T D	L T D	L T D
	電 志賀町若葉台	7. 7. 16	L T D	L T D	N D	169±9	L T D	L T D	L T D	L T D
河川水	電 大坪川	7. 7. 16	L T D	L T D	N D	39±6	L T D	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「N D」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 平成7年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成7年3月の採取地点（志賀町富来地頭）での測定結果はL T D

d 土壤

単位: Bq/kg乾土

採取地点	深さ (cm)	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
			¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
県 志賀町若葉台	0 ~ 5	7. 8. 4	L T D	L T D	N D	786±9	L T D	L T D	L T D	L T D
	5 ~ 25		L T D	L T D	N D	794±9	L T D	L T D	L T D	L T D
県 志賀町直海	0 ~ 5	7. 8. 4	27.8±0.6	L T D	N D	360±8	64.7~132	L T D	54.0~60.2	39.8~51.8
	5 ~ 25		13.6±0.4	L T D	N D	471±8	3.7~29.8	L T D	15.9~26.2	12.4~28.3
電 発電所敷地内	0~5	7. 8. 26	28.5±0.5	L T D	N D	243±5	50.4~65.4 ^{*2*3}	L T D	39.7~65.2 ^{*2*3}	21.6~52.0 ^{*2}
	志賀町赤住	0~5	30.5±0.5	L T D	5±2	388±6	47.2~50.5 ^{*2*4}	L T D	41.8~62.6 ^{*2*4}	28.0~51.0 ^{*2}

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「N D」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 平成22年9月からの測定結果（平成22年9月に同一箇所を掘り下げる採取方法から採取箇所が重複しない方法に変更）

^{*3}: 平成2年7月～平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果はL T D～87.6Bq/kg乾土

^{*4}: 平成2年7月～平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果は3.1～83.2Bq/kg乾土

e 指標植物（松葉）

単位: Bq/kg生

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
県 志賀町若葉台	7. 8. 14	L T D	L T D	25.6±0.2	67.9±0.5	L T D	L T D ~2.2 ^{*2}	L T D ~2.3 ^{*2}	L T D
	志賀町相神	7. 8. 14	L T D	L T D	34.0±0.3	41.1±0.4	— ^{*3}	— ^{*4}	— ^{*4}
電 発電所敷地内	7. 8. 26	L T D	L T D	21.0±0.2	73.3±0.5	L T D~1.08	L T D ~2.85 ^{*2}	L T D ~2.98 ^{*2}	L T D
	志賀町赤住	7. 8. 28	L T D	L T D	17.6±0.1	78.3±0.4	L T D~0.79	L T D ~2.24 ^{*2}	L T D ~2.52 ^{*2}

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

^{*3}: 平成2年7月～平成9年3月の採取地点（志賀町三明）および平成9年4月～平成23年2月の採取地点（志賀町谷神）での測定結果はL T D

^{*4}: 平成23年3月～平成28年3月の採取地点（志賀町谷神）での測定結果は¹³⁴Cs、¹³⁷CsとともにL T D～2.7^{*2}Bq/kg生

^{*5}: 令和5年度からの測定結果。なお、平成28年4月～平成30年3月の採取地点（志賀町谷神）および平成30年4月～令和5年3月の採取地点（志賀町福浦港）での測定結果はL T D

(2) 核種分析（機器分析）（つづき）

f 農畜産物

単位：牛乳はBq/L、スイカはBq/kg生

測定試料	採取地點	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果		
			¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
牛乳	県 志賀町西海久喜	7. 8. 5	L T D	L T D	ND	47.8±0.3	L T D ^{*2}	L T D	L T D
	電 志賀町西海久喜	7. 8. 5	L T D	L T D	ND	52.7±0.3	L T D ^{*2}	L T D	L T D
スイカ	県 志賀町倉垣	7. 7. 29	L T D	L T D	ND	41.3±0.2	L T D	L T D	L T D
	電 志賀町大津	7. 7. 28	L T D	L T D	ND	43.3±0.3	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}：平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月～平成10年8月の採取地点(志賀町安部屋)での測定結果はL T D

g 海水

単位：mBq/L

採取地點	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果		
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
県	志賀町赤住 (辰田)地先	7. 7. 24	L T D	L T D		L T D～3.3	L T D	L T D～2.0
	志賀町赤住 (宮の先)地先	7. 7. 24	L T D	L T D		L T D～3.6	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (吉良)地先	7. 7. 24	L T D	L T D		L T D～3.6	L T D	L T D
電	1号機放水口付近	7. 7. 25	L T D	L T D		L T D～4.3	L T D	L T D～2.7
	2号機放水口付近	7. 7. 25	L T D	L T D		L T D～2.4 ^{*2}	L T D	L T D～2.3
	志賀町赤住 (江野)地先	7. 7. 25	L T D	L T D		L T D～3.9	L T D	L T D～2.5
	志賀町福浦港 (丹和)地先	7. 7. 25	L T D	L T D		L T D～4.0	L T D	L T D～2.3

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2}：平成15年度からの測定結果

(2) 核種分析 (機器分析) (つづき)

h 海底土

単位: Bq/kg乾土

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K				
県	志賀町赤住 (辰田)地先	7. 7.24	L T D	L T D	ND	707±9	L T D	L T D	L T D
	志賀町赤住 (宮の先)地先	7. 7.24	L T D	L T D	ND	707±9	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (吉良)地先	7. 7.24	L T D	L T D	ND	696±9	L T D	L T D	L T D
電	1号機放水口付近	7. 7.30	L T D	L T D	ND	647±8	L T D	L T D	L T D
	2号機放水口付近	7. 7.30	L T D	L T D	5±2	681±8	L T D ^{*2}	L T D	L T D
	志賀町赤住 (江野)地先	7. 7.30	L T D	L T D	ND	696±8	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (丹和)地先	7. 7.30	L T D	L T D	ND	642±7	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「ND」は検出下限値未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

^{*1}: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}: 平成15年度からの測定結果

i 指標海産物 (ホンダワラ)

単位: Bq/kg生

採取地点	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果			
						¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs
		¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K				
県	志賀町赤住地先	7. 7.29	L T D	L T D	5.1±0.3	191±2	L T D	L T D	L T D
	志賀町百浦地先	7. 7.28	L T D	L T D	5.4±0.3	373±2	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (丹和)地先	7. 7.22	L T D	L T D	3.5±0.3	276±2	L T D~0.20	L T D	L T D
電	志賀町福浦港 (水之潤)地先	7. 7.22	L T D	L T D	4.0±0.3	340±2	L T D~0.30	L T D	L T D
	志賀町赤住 (赤住)地先	7. 7.29	L T D	L T D	5.6±0.3	142±1	L T D	L T D	L T D
	志賀町赤住 (江野)地先	7. 7.29	L T D	L T D	0.6±0.2	252±1	L T D	L T D	L T D
	志賀町福浦港 (丹和)地先	7. 7.22	L T D	L T D	3.1±0.2	290±2	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

「その他の核種」は⁵¹Cr、⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Csを表す。

*: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

(2) 核種分析（機器分析）（つづき）

j 海産物

単位: Bq/kg生

測定試料			採取地點	採取年月日	人工放射性核種		天然放射性核種		過去の測定結果		
					¹³⁷ Cs	その他の核種	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
サザエ	肉	県	志賀町 百浦地先	7. 8. 1	L T D	L T D	1.7±0.1	80.2±0.7	L T D	L T D	L T D
			志賀町 吉良地先	7. 8. 1	L T D	L T D	1.1±0.1	80.8±0.7	L T D	L T D	L T D
	内 臓	県	志賀町 百浦地先	7. 8. 1	L T D	L T D	8.3±0.3	61.8±0.8	L T D~0.22	L T D	L T D
			志賀町 吉良地先	7. 8. 1	L T D	L T D	6.3±0.3	59.7±0.9	L T D	L T D	L T D
サバ*2	肉	電	志加浦沖	7. 9. 19	L T D	L T D	ND	133.2±0.5	—*3	—*3	—*3
カワハギ	肉	県	志加浦沖	7. 7. 16	L T D	L T D	ND	126.1±0.7	—*4	—*4	—*4
(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。 「ND」は検出下限値未満である。 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。 「その他の核種」は ⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁹ Fe、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ¹³⁴ Csを表す。 *1: 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間 *2: アジ(志加浦沖)の代替試料である。 *3: 平成11年4月～平成23年2月のアジ(志加浦沖)の測定結果はL T D~0.22Bq/kg生、平成23年3月～平成28年3月の測定結果は ¹³⁴ CsがL T D、 ¹³⁷ CsがL T D~0.21Bq/kg生、平成28年4月～令和7年3月の測定結果はL T D *4: 令和6年度からの測定結果											

(2) 核種分析（機器分析）（つづき）

k 放射性ヨウ素

単位：牛乳はBq/L、ホンダワラはBq/kg生

測定試料		採取地点	採取年月日	¹³¹ I	過去の測定結果		
牛 乳	県				H2. 7～H23. 2	H23. 3～H28. 3 ^{*1}	H28. 4～R7. 3
	電	志賀町西海久喜	7. 8. 5	L T D	L T D ^{*2}	L T D	L T D
指標海産物 (ホンダワラ)	県	志賀町赤住地先	7. 7.29	L T D	L T D	L T D～3.21 ^{*3}	L T D
		志賀町百浦地先	7. 7.28	L T D	L T D～0.21	L T D～2.02 ^{*3}	L T D
		志賀町福浦港 (丹和) 地先	7. 7.22	L T D	L T D	L T D～0.33 ^{*3}	L T D
		志賀町福浦港 (水之瀬) 地先	7. 7.22	L T D	L T D	L T D～1.49 ^{*3}	L T D
	電	志賀町赤住 (赤住) 地先	7. 7.29	L T D	L T D	L T D～0.35 ^{*3}	L T D
		志賀町赤住 (江野) 地先	7. 7.29	L T D	L T D	L T D	L T D
		志賀町福浦港 (丹和) 地先	7. 7.22	L T D	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

^{*2}：平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月～平成10年8月の採取地点（志賀町安部屋）での測定結果はL T D

^{*3}：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される。

(3) 核種分析（放射化学分析）

a 放射性ストロンチウム

単位：土壤、海底土はBq/kg乾土、牛乳はBq/L、その他はBq/kg生

測定試料		採取地点	採取年月日	⁹⁰ Sr	過去の測定結果		
					H2. 7～H23. 2	H23. 3～H28. 3 ^{*1}	H28. 4～R7. 3
土 壤	電	発電所敷地内	7. 5. 16	1.0±0.1	2.3～3.5 ^{*2*3}	1.8～3.9 ^{*2*3}	0.4～2.9 ^{*2}
		志賀町赤住	7. 5. 14	0.5±0.1	1.1～1.8 ^{*2*4}	0.8～2.0 ^{*2*4}	0.5～1.4 ^{*2}
牛 乳	県	志賀町西海久喜	7. 5. 15	L T D	L T D～0.030 ^{*5}	L T D～0.024	L T D
海底土	電	1号機放水口付近	7. 5. 28	L T D	L T D	L T D	L T D
		2号機放水口付近	7. 5. 28	L T D	L T D ^{*6}	L T D	L T D
		志賀町赤住 (江野)地先	7. 5. 28	L T D	L T D	L T D	L T D
		志賀町福浦港 (丹和)地先	7. 5. 28	L T D	L T D	L T D	L T D
ワカメ	県	志賀町赤住地先	7. 5. 8	L T D	L T D	L T D	L T D
		志賀町吉良地先	7. 4. 22	L T D	L T D	L T D	L T D
サザエ	肉 県	志賀町百浦地先	7. 5. 29	L T D	L T D	L T D	L T D
		志賀町吉良地先	7. 5. 14	L T D	L T D	L T D	L T D
	内臓 県	志賀町百浦地先	7. 5. 29	L T D	L T D	L T D	L T D
		志賀町吉良地先	7. 5. 14	L T D	L T D	L T D	L T D
チダイ	肉 県	富来沖	7. 5. 7	L T D	L T D	L T D	L T D
メバル	肉 県	志加浦沖	7. 5. 14	L T D	L T D	L T D	L T D
		富来沖	7. 4. 20	L T D	L T D	L T D	L T D

(注) 「L T D」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

*¹：福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間

*²：平成22年9月からの測定結果（平成22年9月に同一箇所を掘り下げる採取方法から採取箇所が重複しない方法に変更）

*³：平成2年7月～平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果は0.7～12.5Bq/kg乾土

*⁴：平成2年7月～平成25年3月の同一箇所での掘り下げ採取方法での測定結果はL T D～6.0Bq/kg乾土

*⁵：平成10年12月からの測定結果。なお、平成2年7月～平成10年8月の採取地点（志賀町安部屋）での測定結果はL T D～0.039Bq/L

*⁶：平成15年度からの測定結果

(3) 核種分析（放射化学分析）（つづき）

b トリチウム

単位: Bq/L

測定試料			採取地点	採取年月日	³ H	過去の測定結果		
						H2. 7～H23. 2	H23. 3～H28. 3 ^{*1}	H28. 4～R7. 3
陸水	水道水	県	志賀町末吉	7. 7.30	LTD	LTD～1.9	LTD	LTD
			志賀町富来領家	7. 7.30	LTD	LTD～1.3 ^{*2}	LTD	LTD
		電	志賀町若葉台	7. 7.16	LTD	LTD	LTD	LTD
	河川水	電	大坪川	7. 7.16	LTD	LTD～1.5	LTD	LTD
海水		県	志賀町赤住（辰田）地先	7. 7.24	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町赤住（宮の先）地先	7. 7.24	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町福浦港（吉良）地先	7. 7.24	LTD	LTD	LTD	LTD
		電	1号機放水口付近	7. 7.25	LTD	LTD	LTD	LTD
			2号機放水口付近	7. 7.25	LTD	LTD ^{*3}	LTD	LTD
			志賀町赤住（江野）地先	7. 7.25	LTD	LTD	LTD	LTD
			志賀町福浦港（丹和）地先	7. 7.25	LTD	LTD	LTD	LTD

(注) 「LTD」は検出目標レベル未満である。

「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

^{*1} : 福島第一原子力発電所の事故によるものと推定される測定値を含む期間^{*2} : 平成7年度からの測定結果。なお、平成2年7月～平成7年3月の採取地点（志賀町富来地頭）での測定結果は LTD～1.6Bq/L^{*3} : 平成15年度からの測定結果

3 気象要素
風向・風速

石川県実施分

観測地点	測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
			最高値	平均値
志賀町	(1) 大福寺局	7年 7月	北北東	3.6 0.7
		8月	北北東	4.9 0.7
		9月	北北東	4.1 0.8
		期間	北北東	4.9 0.8
	(2) 大西局	7年 7月	西南西	6.8 1.8
		8月	西南西	9.0 2.1
		9月	東北東	11.1 1.7
		期間	西南西	11.1 1.9
	(3) 風無局	7年 7月	北 東	6.0 1.7
		8月	南 西	8.8 2.5
		9月	北北東	11.1 2.2
		期間	北 東	11.1 2.2
七尾市	(4) 熊野局	7年 7月	西	5.2 1.3
		8月	西	5.7 1.5
		9月	東南東	5.6 1.2
		期間	西	5.7 1.3
	(5) 福浦局	7年 7月	南 東	2.0 0.8
		8月	西南西	2.8 0.9
		9月	南 東	2.8 1.0
		期間	南 東	2.8 0.9
	(6) 直海局	7年 7月	北 西	4.8 1.5
		8月	南 西	5.7 1.5
		9月	北 西	5.9 1.4
		期間	北 西	5.9 1.5
	(7) 五里峠局	7年 7月	東北東	3.7 1.2
		8月	南南西	6.0 1.5
		9月	北北東	6.2 1.4
		期間	東北東	6.2 1.4
	(8) 赤住局	7年 7月	東北東	7.1 2.4
		8月	南 西	11.5 2.8
		9月	東北東	12.9 3.1
		期間	東北東	12.9 2.8
	(9) 志賀局	7年 7月	北 東	6.6 2.4
		8月	西南西	10.0 2.9
		9月	北 東	10.7 2.8
		期間	北 東	10.7 2.7
	(10) 西岸局	7年 7月	南 西	5.5 1.5
		8月	南 西	5.1 1.4
		9月	南 西	5.6 1.4
		期間	南 西	5.6 1.4

(注) 観測器の位置: 地上10m (大福寺局、大西局、風無局、熊野局、福浦局、直海局、五里峠局、赤住局、西岸局)

: 地上12m (志賀局)

風向・風速（つづき）

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
七尾市	(11)能登島局	7年 7月	西	5.3	1.3
		8月	南南西	5.0	1.5
		9月	南南西	5.7	1.3
		期 間	南南西	5.7	1.4
	(12)土川局	7年 7月	南南西	4.0	0.9
		8月	南	3.8	0.8
		9月	北 東	5.0	0.8
		期 間	南	5.0	0.8
	(13)笠師保局	7年 7月	西	6.6	2.2
		8月	西南西	7.9	2.2
		9月	西	9.0	2.0
		期 間	西	9.0	2.1
	(14)大津局	7年 7月	西	6.9	2.0
		8月	西南西	6.3	1.8
		9月	西南西	7.5	1.8
		期 間	西南西	7.5	1.9
	(15)田鶴浜局	7年 7月	西南西	4.5	1.1
		8月	西南西	5.5	1.2
		9月	南 西	6.7	1.1
		期 間	西南西	6.7	1.2
	(16)東湊局	7年 7月	西南西	9.8	1.9
		8月	西南西	6.5	1.7
		9月	南南東	6.4	1.6
		期 間	南南東	9.8	1.7
中能登町	(17)末坂局	7年 7月	南南西	6.9	2.2
		8月	南南西	7.3	2.1
		9月	南南西	8.5	2.1
		期 間	南南西	8.5	2.1
	(18)能登部局	7年 7月	北 東	6.8	1.7
		8月	南 西	8.1	1.8
		9月	北 東	9.0	1.7
		期 間	南 西	9.0	1.7
羽咋市	(19)一ノ宮局	7年 7月	北北西	4.6	1.7
		8月	南南西	8.5	2.0
		9月	東北東	8.0	2.2
		期 間	南南西	8.5	1.9
輪島市	(20)門前局	7年 7月	東	7.9	2.7
		8月	西	10.2	2.6
		9月	東	10.6	2.2
		期 間	西	10.6	2.5

(注) 観測器の位置：地上10m

風向・風速（つづき）

石川県実施分

観測地点		測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
				最高値	平均値
輪島市	(21) 本郷局	7年 7月	南	4.4	0.8
		8月	南	3.5	0.7
		9月	南南西	3.5	0.6
		期間	南	4.4	0.7
穴水町	(22) 大町局	7年 7月	南 東	5.9	1.8
		8月	北 西	5.9	1.7
		9月	北 西	6.8	1.6
		期間	北 西	6.8	1.7
宝達志水町	(23) 志雄局	7年 7月	東南東	6.2	1.9
		8月	南 東	6.3	1.7
		9月	東南東	5.5	2.0
		期間	南 東	6.3	1.9
	(24) 押水局	7年 7月	東	7.8	2.4
		8月	南南西	10.1	2.8
		9月	東北東	10.4	2.7
		期間	東北東	10.4	2.6

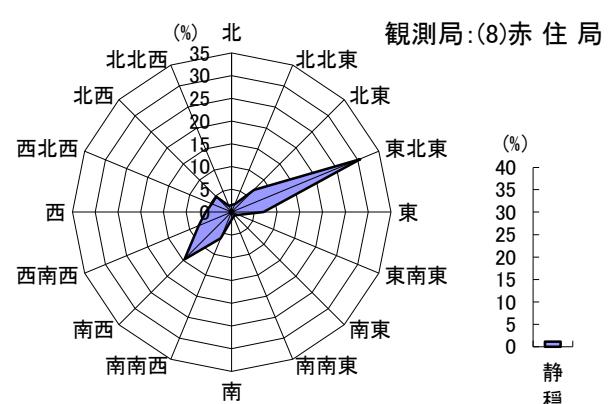
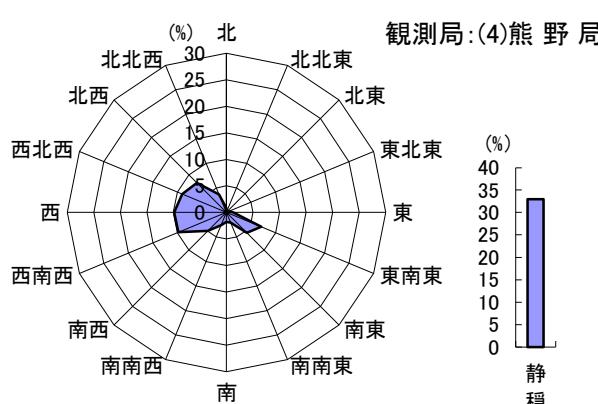
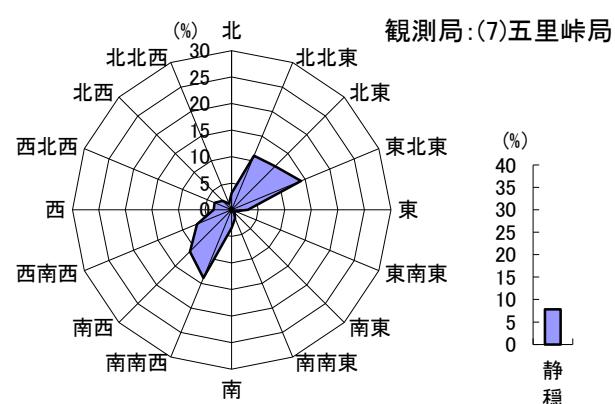
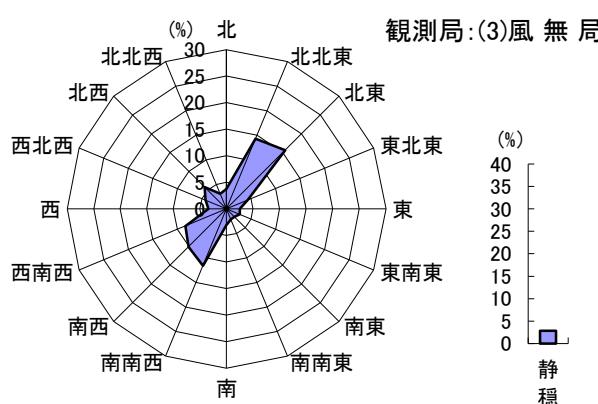
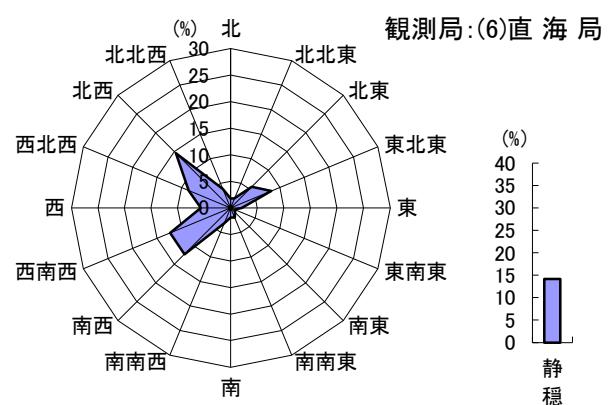
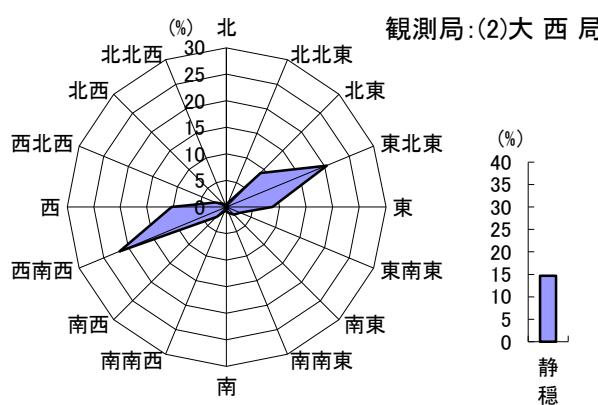
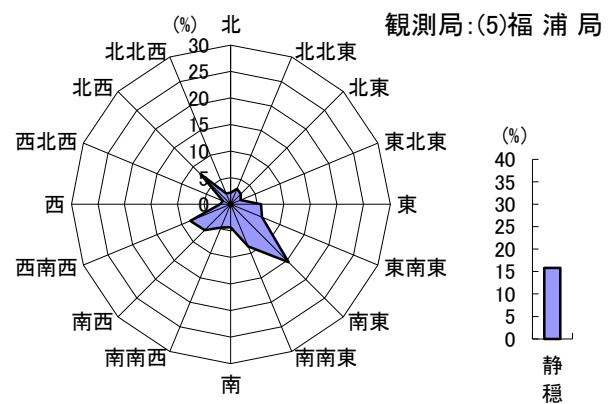
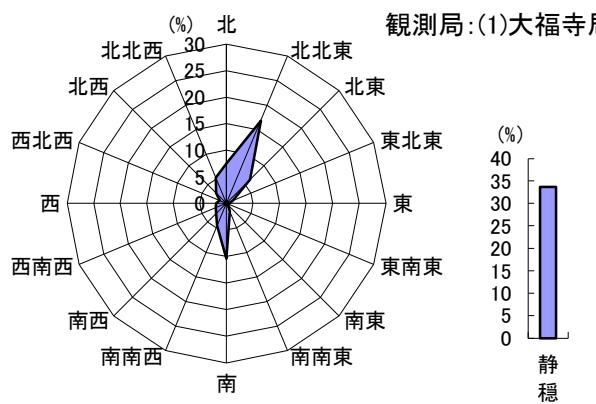
(注) 観測器の位置: 地上10m

北陸電力実施分

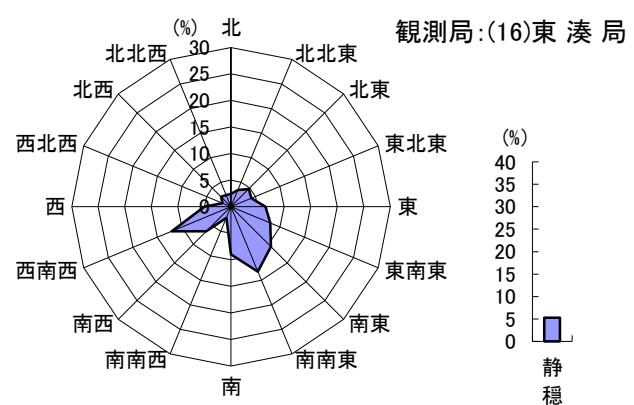
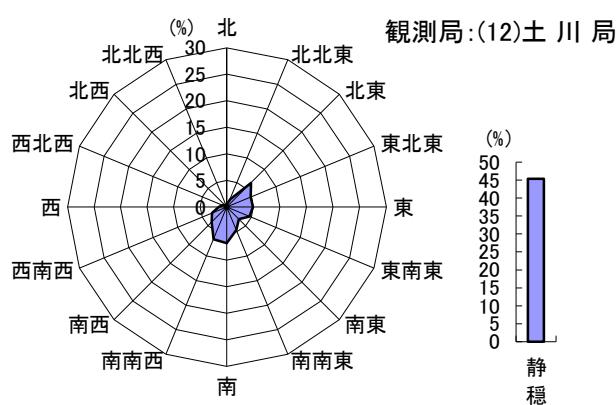
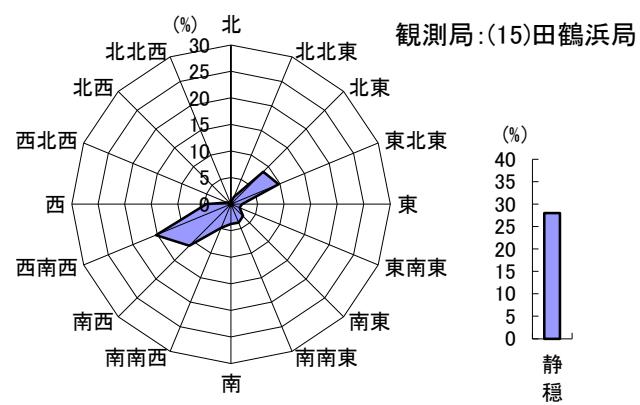
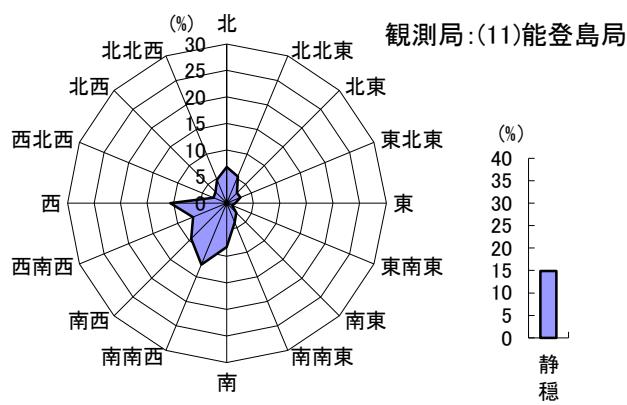
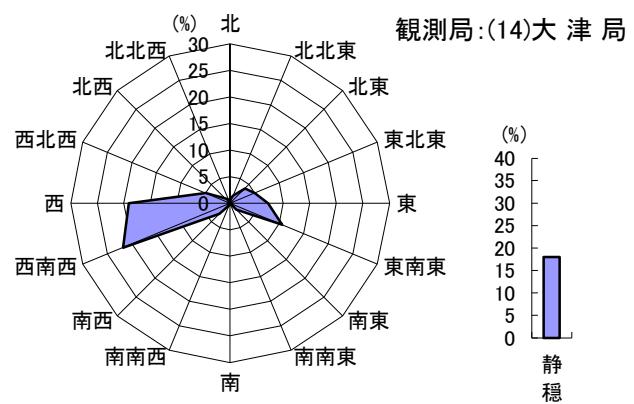
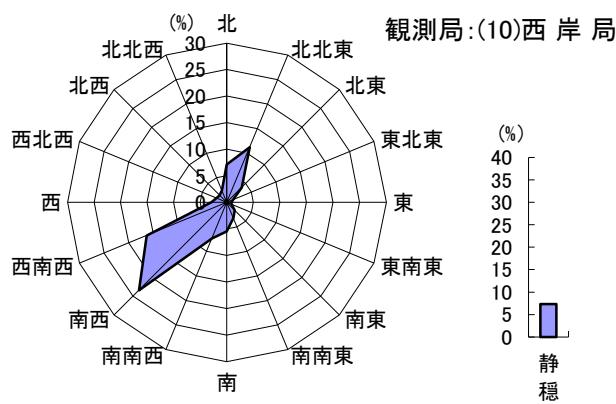
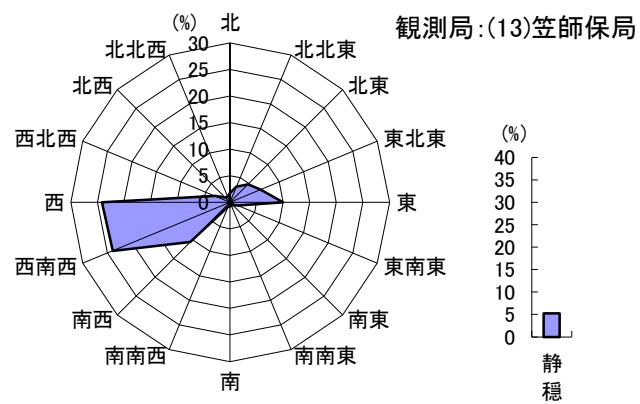
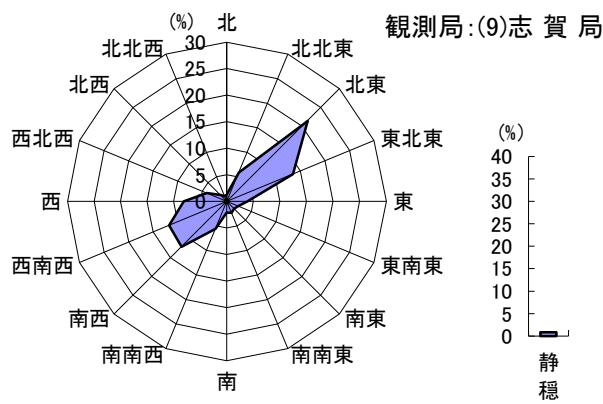
観測地点	測定年月	最多風向 (16方位)	風速 (m/s)	
			最高値	平均値
発電所敷地内 (気象観測鉄塔)	7年 7月	東	4.3	1.7
	8月	南 西	6.2	1.9
	9月	東北東	6.5	2.2
	期間	東	6.5	1.9

(注) 観測器の位置: 地上10m

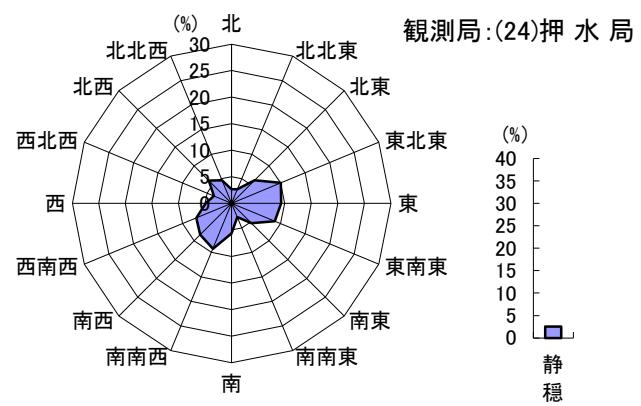
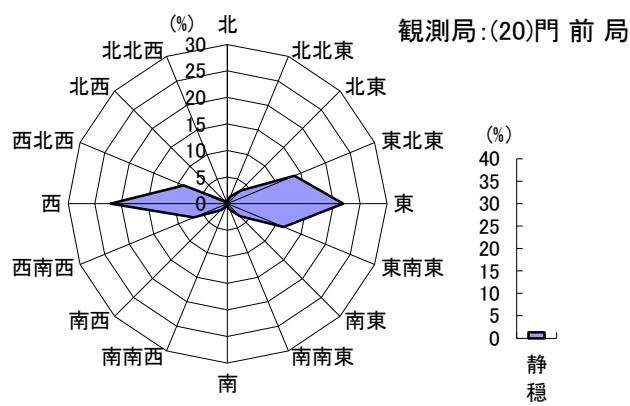
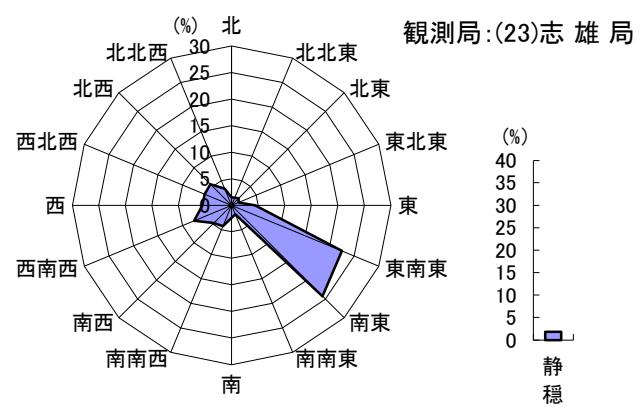
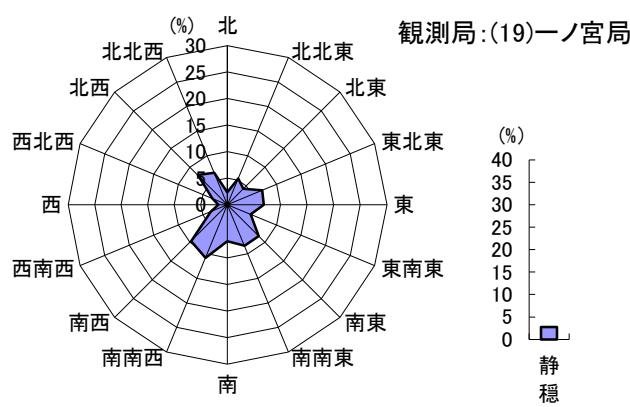
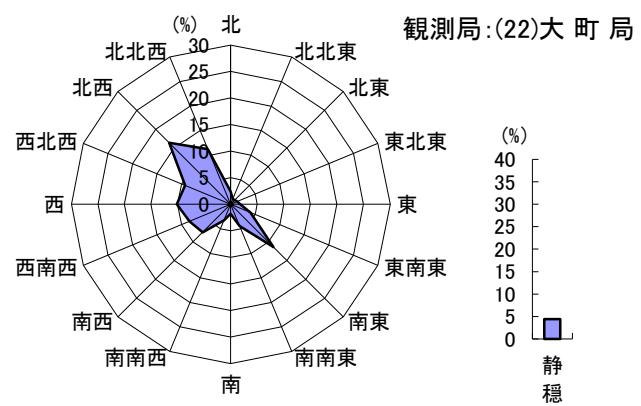
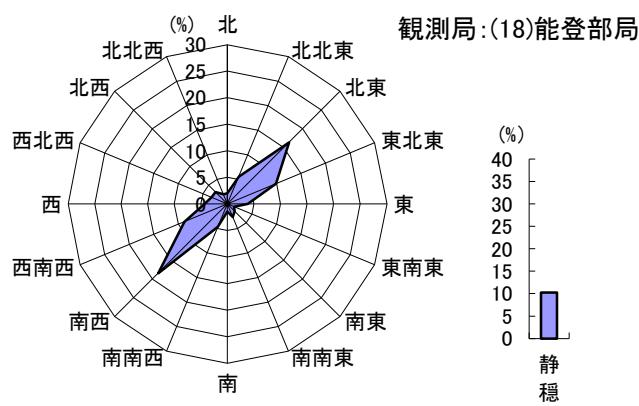
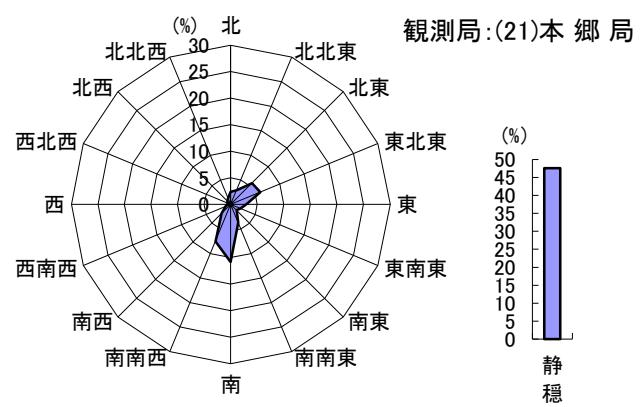
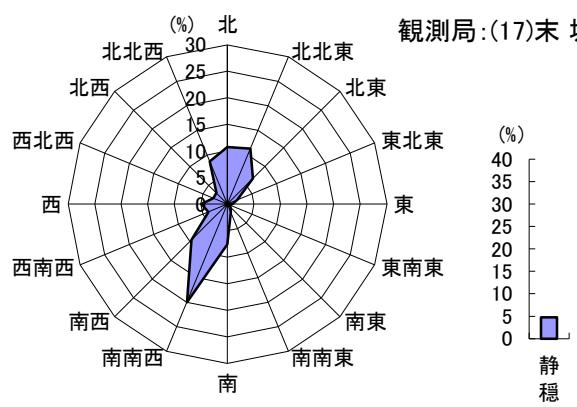
風配図



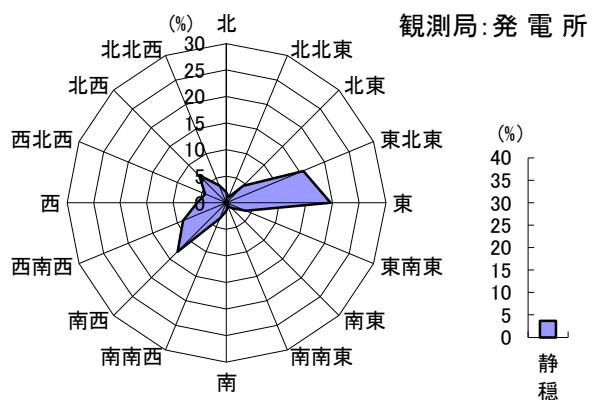
風配図



風配図

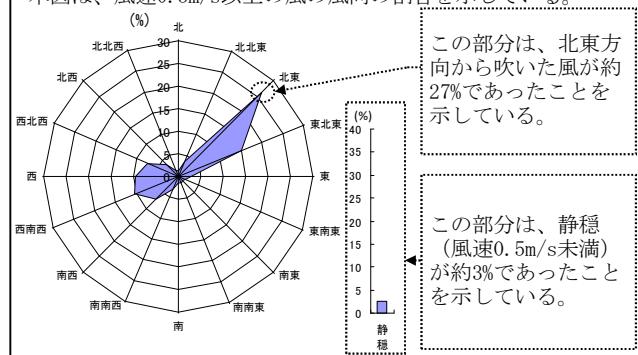


風配図



<風配図の見方>

本図は、風速0.5m/s以上の風の風向の割合を示している。



参 考

1	測定方法と測定機器	57
(1)	空間放射線の連続測定	57
(2)	環境試料中の放射能測定	58
(3)	気象要素の観測	62
2	測定値の取扱い	63
3	検出目標レベル	64
4	比較対照地点の位置	66

1 測定方法と測定機器

(1) 空間放射線の連続測定

項目	測定方法	測定機器
線量率	<p>測定法：「連続モニタによる環境γ線測定法（平成29.12【改訂】原子力規制庁）」に準拠</p> <p>測定器の位置 ：鉄柱上（地上1.8m）</p> <p>測定エネルギー範囲 ：50keV～3MeV</p> <p>校正線源：^{137}Cs</p>	線量率測定器 3" $\phi \times 3"$ NaI(Tl)シンチレーション検出器
	<p>（比較対象局：辰口局）</p> <p>測定法：「連続モニタによる環境γ線測定法（平成29.12【改訂】原子力規制庁）」に準拠</p> <p>測定器の位置 ：鉄柱上（地上1.0m）</p> <p>測定エネルギー範囲 ：50keV～3MeV</p> <p>校正線源：^{137}Cs</p>	線量率測定器 2" $\phi \times 2"$ NaI(Tl)シンチレーション検出器
電	<p>測定法：「連続モニタによる環境γ線測定法（平成29.12【改訂】原子力規制庁）」に準拠</p> <p>測定器の位置 ：鉄骨造建物屋上（地上4m）</p> <p>測定エネルギー範囲 ：50keV～3MeV</p> <p>校正線源：^{137}Cs</p>	線量率測定器 2" $\phi \times 2"$ NaI(Tl)シンチレーション検出器

（注）「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(2) 環境試料中の放射能測定

項目	測定方法	測定機器
大気中放射性物質	<p>測定法：「大気中放射性物質測定法 (令和4.6〔制定〕原子力規制庁)」に準拠</p> <p>捕集材：ダストモニター用ろ紙(長尺)</p> <p>捕集方式：捕集材間欠送り方式</p> <p>吸引量：約100L/分</p> <p>吸引口高さ：地上2.2m</p> <p>校正線源：³⁶Cl、²⁴¹Am</p> <p>評価式：</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設起因全β放射能濃度推定値(β放射能) = 全β放射能濃度測定値 - 自然全β放射能濃度推定値 自然全β放射能濃度推定値 = 全α放射能濃度測定値 × 基準β/α比 	<p>大気中放射性物質測定装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ZnS(Ag)シンチレーション検出器 (全α放射能) プラスチックシンチレーション検出器 (全β放射能)
	<p>測定法：ヨウ素モニタによる大気中放射性ヨウ素測定</p> <p>捕集材：ろ紙(60mmφ)及びチャコールカートリッジ(60mmφ)</p> <p>捕集方式：捕集材自動交換方式</p> <p>吸引量：約50L/分</p> <p>吸引口高さ：地上2.2m</p> <p>校正線源：模擬ヨウ素 (¹³³Ba及び¹³⁷Cs)</p>	2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器
電	<p>測定法：大気浮遊じんの連続採取及び全β放射能測定 (捕集及び測定は同時方式)</p> <p>捕集材：ダストモニター用ろ紙(長尺)</p> <p>捕集方式：捕集材連続移動方式</p> <p>吸引量：約250L/分</p> <p>吸引口高さ：地上2.5m</p> <p>校正線源：U₃O₈</p>	<p>大気中放射性物質測定装置</p> <ul style="list-style-type: none"> プラスチックシンチレーション検出器

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定 (つづき)

項目	測定方法	測定機器
核種分析 (機器分析) 県	<p>測定法：「ゲルマニウム半導体検出器によるガソ線スコトメトリー(令和2.9 [改訂] 原子力規制庁)」に準拠 「ゲルマニウム半導体検出器等を用いる機器分析のための試料の前処理法(昭和57.7文部科学省)」に準拠 「放射性ヨウ素分析法(平成8.3 [改訂] 文部科学省)」に準拠</p> <p>〔試料採取方法〕 大気中放射性物質(大気浮遊じん) (1)ダストサンプラー法 捕集材：ダストモニター用ろ紙(長尺) 吸引量：約100L/分 吸引口高さ：地上2.2m (2)ハイドリウムエアサンプラー法 捕集材：ハイドリウムエアサンプラー用ろ紙 吸引量：約800L/分 吸引口高さ：地上1.1m</p> <p>〔試料測定形態〕 降下物(雨水ちり) ：蒸発濃縮物 大気中放射性物質(大気浮遊じん) ：灰化物(ダストサンプラー法) ：ろ紙(ハイドリウムエアサンプラー法) 陸水(水道水) ：蒸発濃縮物 土壌(2層) ：乾燥細土 指標植物(松葉) ：灰化物 畜産物(牛乳) ：灰化物(¹³¹Iは生試料) 農産物：灰化物(白菜中¹³¹Iは生試料) 海水：AMP-MnO₂法による共沈物 海底土：乾燥細土 指標海産物(わんだら) ：灰化物(¹³¹Iは生試料) 海産物：灰化物(イワノリ、ワカメ中¹³¹Iは生試料)</p> <p>〔測定容器〕 灰化物、蒸発濃縮物、乾燥細土、共沈物 ：U-8容器又はそれに準じたもの 生試料：マリネリ容器</p>	<p>ゲルマニウム半導体検出器付核種分析装置 相対効率：約45% 分解能：約1.9keV 遮蔽材：鉄10mm 鉛120mm 無酸素銅5mm アクリル5mm</p>

(注) 「県」は石川県実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定 (つづき)

項目	測定方法	測定機器
核種分析 (機器分析) 電	<p>測定法 : 「ゲルマニウム半導体検出器によるガamma線スコトメトリー(令和2.9 [改訂] 原子力規制庁)」に準拠 「ゲルマニウム半導体検出器等を用いる機器分析のための試料の前処理法 (昭和57.7 文部科学省)」に準拠 「放射性ヨウ素分析法 (平成8.3 [改訂] 文部科学省)」に準拠</p> <p>[試料採取方法] (大気浮遊じん) ダストサンプラー法(大気浮遊じんの連続採取及び全β放射能測定の項参照)</p> <p>[試料測定形態] 降下物 (雨水ちり) : 蒸発濃縮物 大気中放射性物質 (大気浮遊じん) : 灰化物 (1カ月間のろ紙) 陸 水 (水道水、河川水) : 蒸発濃縮物 土 壤 : 乾燥細土 指標植物 (松葉) : 灰化物 畜産物 (牛乳) : 灰化物 (¹³¹Iは生試料) 農産物 : 灰化物 (葉菜中 ¹³¹Iは生試料) 海 水 : AMP-MnO₂法による共沈物 海底土 : 乾燥細土 指標海産物 (ホタテワラ) : 灰化物 (¹³¹Iは生試料) 海産物 : 灰化物 (カキ中 ¹³¹Iは生試料)</p> <p>[測定容器] 灰化物、蒸発濃縮物、乾燥細土、共沈物 : U-8容器 生試料 : マリネリ容器</p>	<p>ゲルマニウム半導体検出器付核種分析装置 相対効率: 約40% 分解能 : 約1.9keV 遮蔽材 : 鉄60mm 鉛100mm 無酸素銅5mm アクリル5mm</p>

(注) 「電」は北陸電力実施分である。

(3) 環境試料中の放射能測定 (つづき)

項目	測定方法	測定機器
核種分析 (放射化学分析)	測定法：「放射性ストロンチウム分析法（平成 15.7 [改訂] 文部科学省）」に準拠 [測定容器] 25mm φ ステンレススチール皿	低バックグラウンド放射能自動測定装置 測定効率 ：約 26% (1 インチ検出器) 又は 約 40% (2 インチ検出器) 遮蔽材：鉛（約 100mm）
	測定法：「トリチウム分析法（令和 5.10 [改訂] 原子力規制庁）」に準拠 [測定容器] 100mL テフロン瓶	低バックグラウンド液体シンチレーション計測装置 測定効率：約 25% 遮蔽材：鉛（約 100mm）
	測定法：「放射性ストロンチウム分析法（平成 15.7 [改訂] 文部科学省）」に準拠 [測定容器] 25mm φ ステンレススチール皿	低バックグラウンド放射能自動測定装置 測定効率：約 30% 遮蔽材：鉛（約 100mm）
	測定法：「トリチウム分析法（令和 5.10 [改訂] 原子力規制庁）」に準拠 [測定容器] 100mL テフロン瓶	低バックグラウンド液体シンチレーション計測装置 測定効率：約 25% 遮蔽材：鉛（約 100mm）

(注) 「県」は石川県実施分、「電」は北陸電力実施分である。

(3) 気象要素の観測

石川県実施分

項目	測定方法	測定機器
風向	尾翼一光エンコーダ方式 ¹ 又は尾翼一磁気エンコーダ方式 ²	風向風速計
風速	プロペラ一光パルス方式 ¹ 又はプロペラ一磁気パルス方式 ²	
日射量	銅一コンスタンタン熱電対方式	日射計
放射収支量	銅一コンスタンタン熱電対方式	放射収支計
気温	白金測温抵抗方式	温度計
湿度	静電容量方式	湿度計
降水量	温水加温受水口一転倒升方式 ¹ 又はパイプヒータ付転倒升方式 ²	雨雪量計
積雪深	可視光レーザー反射方式	積雪深計
感雨雪	電極間抵抗変化方式	感雨雪計
感雷	大気中電界強度測定方式	感雷計

*¹ : 風無局、熊野局、福浦局、直海局、五里峠局、赤住局、志賀局、土川局、大津局

*² : 大福寺局、大西局、西岸局、能登島局、笠師保局、田鶴浜局、東湊局、末坂局、能登部局、一ノ宮局、門前局、本郷局、大町局、志雄局、押水局

北陸電力実施分

項目	測定方法	測定機器
風向	尾翼一制御シンクロ方式	風向風速計
風速	プロペラ一パルス方式	
気温	白金測温抵抗方式	温度計
降水量	電熱加温漏斗一転倒升方式	雨雪量計
感雨雪	電極面短絡電流方式	感雨雪計

2 測定値の取扱い

項目	単位	測定値の取扱い	備考
空間放射線	nGy/h	小数第1位まで 有効数字3桁	(石川県)
大放射性物質	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)	10分値
全 α 放射能	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)	石川県：10分値 北陸電力：1時間値
全 β 放射能	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)	
放射性ヨウ素	Bq/m ³	有効数字2桁又は小数第2位まで (石川県のみ)	
機器	Bq/m ² ・月	本文中に記載する測定値の有効数字は原則として2桁	
大気中放射性物質	mBq/m ³	・資料編では測定値に計数誤差を併記	
降水	mBq/L	・放射能濃度が検出目標レベル未満の場合はLTD (Less Than Discrimination level) とする。 (検出目標レベルは次ページ以降に示す。)	
土壤	Bq/kg 乾土	・放射能濃度が検出下限値未満の場合はND	
農水産物	Bq/kg 生	(Not Detected) とする。 (放射能濃度をN、計数誤差を ΔN としたとき、 $N < 3 \Delta N$ を検出下限値未満とする。)	
牛	Bq/L	・降下物は30日換算値	
放射能	陸 水	mBq/L	
分析	土壤・海底土	Bq/kg 乾土	・「その他の核種」は ⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁹ Fe、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ¹³⁴ Csを表す。 ¹³⁴ Csについては福島第一原子力発電所事故時のみ検出、それ以外の核種についてはこれまで検出されたことが無いことからまとめて記載する。検出された場合、個別に記載する。(海水のその他
分析	ストロシチム	Bq/kg 生	の核種は ⁵⁴ Mn、 ⁵⁹ Fe、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ¹³⁴ Csを表す。)
分析	農水産生物	Bq/L	
能	牛 トリチウム	Bq/L	
気象要素	風 向	16方位	石川県：10分値 北陸電力：1時間値
	風 速	m/s	小数第1位まで

(注) 数値の丸め方は四捨五入とする。

北陸電力の気象要素の1時間値については、正時前10分値を1時間値とする。

3 検出目標レベル

ゲルマニウム半導体検出器による測定は、検出器の性能、試料の形状、測定時間等により検出下限値が異なるため、検出目標レベルを定めて運用する。
次表に試料毎の核種別の検出目標レベルを示す。

測定試料	測定条件	供試料量	試料形状等	測定時間	件						^{131}I (直接法)	単位
					^{51}Cr	^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{134}Cs		
降水下物 (雨水ちり)	月間全量 (0.5m ²)	蒸発濃縮物		4	0. 2	0. 4	0. 2	0. 1	0. 1	0. 2	—	Bq/m ² ・月
大気中放射性物質 (大気浮遊じん)	8,000～ 10,000m ³	ろ紙または 灰化物		0. 9	0. 02	0. 08	0. 04	0. 02	0. 02	0. 02	—	mBq/m ³
陸上	水	20L	蒸発濃縮物	40	4	6	4	3	3	4	—	mBq/L
土	壤	100g 乾土	乾燥細土	20	2	3	2	2	2	2	—	Bq/kg 乾土
試料	指標植物 (松葉)	1kg 生	灰化物	2	0. 2	0. 4	0. 2	0. 2	0. 2	0. 2	—	Bq/kg 生
畜産物	(牛 牛乳)	2L	灰化物	0. 5	0. 07	0. 2	0. 09	0. 09	0. 09	0. 06	0. 07	Bq/L
農産物	1kg 生	灰化物		80,000 秒	2	0. 2	0. 4	0. 2	0. 2	0. 2	0. 2	Bq/kg 生
海	水	20L	共沈物	—	3	6	3	3	3	2	—	mBq/L
海	海底土	100g 乾土	乾燥細土	20	2	3	2	2	2	2	—	Bq/kg 乾土
洋	指標海産物 (シンドワラ)	1kg 生	灰化物	2	0. 3	0. 5	0. 3	0. 3	0. 2	0. 2	0. 2	Bq/kg 生
試料	海藻類	1kg 生	灰化物	2	0. 3	0. 5	0. 3	0. 3	0. 2	0. 2	0. 2	Bq/kg 生
海産物	貝類	1kg 生	灰化物	2	0. 2	0. 4	0. 2	0. 2	0. 2	0. 2	—	Bq/kg 生

(注) 「—」は調査対象外を示す。

3 検出目標レベル (つづき)

ストロンチウム、トリチウムの測定は、検出器の性能、試料の形状、測定時間等により検出下限値が異なるため、検出目標レベルを定めて運用する。
次表に試料毎の検出目標レベルを示す。

測定試料		測定条件			${}^{90}\text{Sr}$	${}^3\text{H}$	単位
	供試料量	測定時間					
上試料	陸 上 土	水 50mL 100L	30,000秒 3,600秒	— 0. 2	— —	— —	Bq/L mBq/L
	壤	100g乾土	3,600秒	0. 4	—	—	Bq/kg乾土
	畜産物 (牛乳)	2L	3,600秒	0. 02	—	—	Bq/L
	農産物	1kg生	3,600秒	0. 04	—	—	Bq/kg生
海洋試料	海 底 土	水 50mL	30,000秒 3,600秒	— 0. 4	— —	1 —	Bq/L Bq/kg乾土
	藻類	1kg生	3,600秒	0. 04	—	—	Bq/kg生
	貝類 魚類	1kg生	3,600秒	0. 04	—	—	Bq/kg生

(注) 「—」は調査対象外を示す。

4 比較対照地点の位置

